

村上地域まちづくり協議会  
平成29年度 通常総会

議 案 書

日 時 平成29年4月8日（土）午後2時～  
場 所 村上市教育情報センター



※市民協働のまちづくり（パートナー）のロゴマーク

村上地域まちづくり協議会



## 村上地域まちづくり協議会 平成29年度 通常総会 次第

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 来賓紹介

4. 資格審査報告

5. 議長及び議事録署名人の選出

6. 議 事

- (1) 第1号議案 平成28年度事業報告及び収支決算について
- (2) 第2号議案 村上地域まちづくり協議会役員の承認について
- (3) 第3号議案 第2次村上地域まちづくり計画の策定について
- (4) 第4号議案 地域づくり支援事業補助金交付要綱の一部改正について
- (5) 第5号議案 平成29年度事業計画及び収支予算（案）について

7. 議長退任

8. 閉 会

第1号議案

平成28年度事業報告及び収支決算について

平成28年度事業報告及び収支決算について、別紙のとおり承認を求めます。

平成29年4月8日提出  
村上地域まちづくり協議会  
会長 山口 治雄  
平成29年 月 日議決  
村上地域まちづくり協議会  
総会議長

# 1. 平成28年度 村上地域まちづくり協議会 一般経過報告

## (1) 総会

	事業名	実施日	参加者	備考
1	通常総会	4月23日(土)	97	市教育情報センター視聴覚ホール (代議員出席43人、委任状12人、 役員関係37人、一般傍聴10人、来賓 3人、職員4人)

## (2) 役員会等

	事業名	実施日	参加者	備考
1	平成27年度監査	4月3日(日)	2	平成27年度事業及び会計監査
2	第1回 三役・部会長会議	4月13日(水)	9	通常総会について
3	第1回 役員会	5月23日(月)	14	地域づくり支援事業等について
4	第2回 三役・部会長会議	8月5日(金)	9	第30回新潟県ふるさとづくり大会in 村上(11/13)について ほか
5	第3回 三役・部会長会議	10月20日(木)	8	・第30回新潟県ふるさとづくり大会in 村上(11/13)について ・氷見市自治振興委員連合会視察 研修(11/1)について ・秋の区長会研修会(11/10)につい て ・村上市中央商店街振興組合主催 の視察研修(11/18)について
6	第2回 役員会	11月24日(木)	14	・実施事業の報告 ・予算執行状況の報告 ・地域づくり支援事業の活用状況の 報告 ・土間ん中の運営状況の報告 ・次年度に向けて
7	第3回 役員会	12月12日(月)	16	・実施事業の報告 ・予算執行状況の報告 ・村上地域まちづくり計画の見直しに ついて ・次年度に向けて
8	第4回 役員会	1月19日(木)	15	・村上地域まちづくり計画の見直しに ついて ほか
9	第5回 役員会	2月10日(金)	15	・村上地域まちづくり計画の見直しに ついて ほか
10	第6回 役員会	3月7日(火)	15	・第2次村上地域まちづくり計画につ いて ・平29年度通常総会議案書(案)に ついて
11	第7回 役員会	3月27日(月)	13	・平成29年度通常総会議案書等に ついて

## (3)各部会の事業

## ①環境整備部会

	事業名	実施日	参加者	備考
1	村上駅前ロータリー プランター木枠整備①(設置)	4月24日(日)	38	ロータリークラブの植栽活動に併 せ、プランター25個に木枠を設置・塗 装
2	第1回 環境整備部会	4月26日(火)	9	さんきょ山里山ハイキングについて ほか
3	南線環境整備にかかる打ち合わ せ	4月27日(水)	9	長井町、上町、二之町、三之町の各 区長、建設課、環境整備部会
4	南小東側外周法面植栽整備①	5月9日(月)	15	村上南小学校5・6年生により芝桜 216株植栽、村上教育事務所、羽黒 町区近隣住民との協働による除草、 植栽作業
5	市役所前花壇整備①(整備)	5月13日(金)	22	夏の植栽に向け、花の抜き取り、中 耕作業
6	市道南線環境美化活動①	5月20日(金)	40	市道飯野門線(二之町～長井町間) の植樹帯の除草、環境整備活動(長 井町区、上町区、羽黒口区、二之町 区、三之町区、建設課、環境整備部 会)
7	さんきょ山 里山ハイキング 関係者打合せ	5月24日(火)	12	山居山里山整備の会、ウェルネスむ らかみ、食推等と事前打合せ
8	市役所前花壇整備②(植栽)	5月26日(木)	35	サルビア、マンボージュム、ペゴニア植栽 村上桜ヶ丘高校生徒参加
9	さんきょ山 里山ハイキング	5月28日(土)	102	山居山をハイキングし身近な自然環 境を体感、弁当提供
10	南小東側外周法面植栽整備②	6月1日(水)	12	小学校、村上教育事務所、羽黒町区 近隣住民、環境整備部会協働による 芝桜苗の植栽
11	生垣・庭木のお手入れ講座① [剪定基礎編]	6月16日(木)	25	プロの指導により、低木類の剪定方 法の基礎を学ぶ
12	市道南線環境美化活動②	6月24日(金)	32	市道飯野門線(二之町～長井町間) 道路植樹帯の除草・植栽活動 (上町区、長井町区、二之町区、三 之町区、羽黒口区、村上市建設課、 環境整備部会)
13	第2回環境整備部会	7月28日(木)	5	・秋の花一輪挿し運動についてほか
14	市役所前花壇整備③(除草)	8月4日(木)	15	雑草の抜き取り作業
15	秋の花一輪挿し運動準備① 七夕祭竹回収	8月18日(木)	6町内	七夕祭で使用した竹を一輪挿し用の 花器に再利用
16	秋の花一輪挿し運動準備② 花器作製の竹伐採作業	8月25日(木)～ 8月26日(金)	延べ 21	小川地内竹林から竹伐採、運び出し
17	秋の花一輪挿し運動準備③ 竹製花器作製作業	9月10日(土)～ 9月14日(水)	延べ 46	町屋広場(上町)で配布用の花器を 約200本作製
18	秋の花一輪挿し運動 竹製花器・花配布①	9月13日(火)～ 9月14日(水)	配布数 232	町屋広場(上町)で竜胆(りんどう)と 小菊をセットで配布 13日は村上小学校6年生児童(55 名)が花配布に協力
19	市役所前花壇整備④(除草)	9月14日(水)	3	雑草の抜き取り作業
20	秋の花一輪挿し運動	9月15日(木)～ 10月15日(土)		竹製の花器に花等を生け、外などに 飾る運動

	事業名	実施日	参加者	備考
21	秋の花一輪挿し運動 竹製花器・花配布②	9月29日(木)～ 9月30日(金)	配布数 229	町屋広場(上町)で竜胆(りんどう)と 小菊をセットで配布
22	堆肥化木枠の腐葉土無料配布	10月7日(金)	43	堆肥化木枠でできた土のう袋入りの 腐葉土80袋を無料配布
23	市役所前花壇整備⑤(整備)	10月12日(水)	15	冬の植栽に向け、花の抜き取り、中 耕作業
24	村上小学校6年生 総合的な学習 の時間～まちをきれいにするため の仕事に取り組もう!～	10月13日(木)	3	堆肥化木枠での肥料づくり 講師及 び作業協力
25	第3回 環境整備部会	10月24日(月)	8	・生垣・庭木のお手入れ講座 冬囲 い編について [検討事項] ①自然空間を生かした整備箇所の 検討について ②景観・町内美化活動の表彰制度 の検討について ③次年度以降の理念と事業計画に ついて
26	市役所前花壇整備⑥(植栽)	10月28日(金)	18	パンジービオラ500株植栽
27	生垣・庭木のお手入れ講座② [冬囲い基礎編]	11月16日(水)	9	プロの指導により、縄の結び方(男 結びなど)や冬囲い前の選定方法の 体験、低木類の冬囲い方法の基礎 を学ぶ
28	生垣・庭木のお手入れ講座③ [冬囲い実践編(1)]	11月21日(月)	7	村上小学校での冬囲い作業を実践
29	生垣・庭木のお手入れ講座④ [冬囲い実践編(2)]	11月22日(火)	11	村上南小学校での冬囲い作業を実 践
30	第4回 環境整備部会	2月15日(水)	8	・春の花一輪挿し運動について ・今年度の事業評価について ・まちづくり計画の見直しについて
31	春の花一輪挿し運動準備① 花器作製作業	2月24日(金) ～27日(月)	延べ 24	町屋広場(上町)で配布用の花器を 約300本作製
32	春の花一輪挿し運動 花器・花配布①	2月27日(月) ～28日(火)	配布数 215	村上地域コミュニティ空間「土間ん 中」で、桃の花木等を配布
33	第5回 環境整備部会	2月28日(火)	8	・来年度事業計画について
34	春の花一輪挿し運動	3月1日(水) ～31日(金)		竹製の花器に花等を生け、外などに 飾る運動
35	市役所前花壇整備⑦(除草)	3月6日(月)	17	雑草の抜き取り作業
36	春の花一輪挿し運動 花器・花配布②	3月15日(水) ～16日(木)	配布数 207	村上地域コミュニティ空間「土間ん 中」で、桃の花木等を配布
37	生垣・庭木のお手入れ講座⑤ [冬囲い実践編(3)]	3月30日(木)	6	村上小学校の冬囲いの取り外し作 業

②伝統文化部会

	事業名	実施日	参加者	備考
1	第1回 伝統文化部会	6月13日(月)	10	平成28年度事業について ・伝統文化座談会
2	甲冑づくり体験	9月11日(日)	7	部会員を対象に甲冑作製を体験し、 今後の事業化を検証
3	第2回 伝統文化部会	9月11日(日)	8	城下町探検ウォークについて
4	城下町探検ウォーク	10月30日(日)	82	村上大祭をテーマにまち歩き、しゃぎり土蔵見学、弁当提供
5	城下町村上探検ガイドVの頒布	11月1日(火)	500部	村上大祭をテーマにしたガイドブックを頒布
6	第3回 伝統文化部会	1月12日(木)	11	・お祭り体験講座について ・伝統文化の学習会について ・今年度の事業評価について ・村上地域まちづくり計画の見直しについて ・来年度の事業計画について
7	地域の伝統文化の学習会 「村上まつりのしゃぎり行事」 調査報告会・講演会	3月4日(土)	約100	主催:村上市教育委員会 共催:村上まつり保存会 村上地域まちづくり協議会
8	お祭り体験講座	3月12日(日)	約200	お囃子演奏体験、トキ屋台乗り子、 曳き廻し体験を実施 指導・協力町内:小町区

③生活安心部会

	事業名	実施日	参加者	備考
1	あいさつ運動キャラクター缶バッジ&反射マスコット配布	4月5日(火)	2	村上小学校、村上南小学校新入学児童向け(村上55、南小65)
2	第1回 生活安心部会	6月7日(火)	12	平成28年度事業について
3	村上小学校外周フェンスペンキ塗り	8月28日(日)	80	外周木製フェンスのペンキ塗り作業、そうめん流し提供
4	第2回 生活安心部会	10月10日(月・祝)	9	今後の予定について 次年度に向けて
5	防災意識啓発事業 災害時に役立つダンボールベッド体験(展示) 村上南小学校文化祭	10月22日(土)		村上南小学校文化祭に、災害時に役立つダンボールベッドを展示
6	防災意識啓発事業 災害時に役立つダンボールベッド体験(展示) 村上小学校文化祭	11月3日(木・祝)		村上小学校文化祭に、災害時に役立つダンボールベッドを展示
7	小学校おやじの会 冬のイベント支援	1月22日(日)	170	村上南小学校で雪灯籠まつり、おしるこ提供



④地域活性部会

	事業名	実施日	参加者	備考
1	第1回 地域活性部会	6月6日(月)	9	・にぎわいイベントについて ・村上オリジナル商品開発・支援事業の進め方について
2	にぎわいイベント 出展者打ち合わせ会議	6月29日(水)	7	・出展者5名 ・事務局2名
3	お地蔵様スタンプラリー	7月12日(火)～ 7月23日(土)	470	スタンプラリーの開催(6か所)
4	第2回 地域活性部会	7月14日(木)	8	・にぎわいイベントについて
5	お地蔵様にぎわいイベント	7月23日(土)	500	“昼の部” ・ワークショップ出展(8ワークショップ) “夜の部” ・上町商店街にミニゲームコーナー設置 ・巨大“鯛ぼんぼり”曳き回し体験
6	スタンプラリー抽選会	8月5日(金)	5	当選者65名
7	第3回 地域活性部会	9月26日(月)	6	・村上オリジナル商品開発・支援事業の進め方について
8	第4回 地域活性部会	10月26日(水)	9	・村上オリジナル商品開発・支援事業の進め方について
9	第5回 地域活性部会	11月15日(火)	9	・村上オリジナル商品開発・支援事業の進め方について
10	第6回 地域活性部会	12月15日(木)	5	・村上オリジナル商品開発・支援事業の進め方について ・次年度以降のまちづくり計画の理念と事業計画についての意見収集
11	手提げ袋出張製作講習会① (村上特別支援学校高等部)	12月20日(火)	2	対象者:5名
12	手提げ袋製作ボランティア説明会・製作講習会①	1月11日(水)	14	村上オリジナル商品開発・販売の支援プロジェクトとして取り組む手提げ袋の製作ボランティアへの事業説明と、手提げ袋の製作講習会
12	第7回 地域活性部会	1月11日(水)	8	・村上オリジナル商品開発・支援事業の進め方について ・今年度の事業評価について ・来年度の事業計画について
13	手提げ袋製作ボランティア説明会・製作講習会②	1月14日(土)	17	村上オリジナル商品開発・販売の支援プロジェクトとして取り組む手提げ袋の製作ボランティアへの事業説明と、手提げ袋の製作講習会
14	手提げ袋出張製作講習会② (大欠区 介護予防教室)	1月18日(水)	1	対象者:10名
15	手提げ袋出張製作講習会③ (第二保育園)	1月24日(火)	2	対象者:3名
16	第8回 地域活性部会	2月8日(水)	9	・村上オリジナル商品開発・支援事業の進め方について ・村上地域まちづくり計画の見直しについて

	事業名	実施日	参加者	備考
17	第9回 地域活性部会	2月23日(木)	9	・村上オリジナル商品開発・支援事業について
18	“思い出とおもてなしをお持ち帰りいただける”手提げ袋(愛称:「村紙バッグ」) 人形さま巡り参加店配布	2月27日(月) ～28日(火)	配布数 530袋	村上地域コミュニティ空間「土間ん中」で、「町屋の人形さま巡り」参加店へ、観光客等に配布していただく紙製手提げ袋(愛称:「村紙バッグ」)を配布
19	第18回 城下町村上 町屋の人形さま巡り「村紙バッグ」配布活動	3月1日(水) ～31日(金)	合計 1,000袋	・村上町屋の人形さま巡り参加店、まちなか循環バス「あべっ車」、拠点施設、ほか観光施設にて、観光客等に「村紙バッグ」を配布、アンケート調査実施

#### (4)その他

	事業名	実施日	参加者	備考
1	ほっとみるくの会総会	4月20日(水)	1	事務局員出席
2	村上地区区長会総会	4月21日(木)	2	事務局員出席
3	報告・交流会	4月23日(土)	55	タウンホテル村上
4	村上まつり保存会総会	4月24日(日)	1	事務局員出席 ※伝統文化部会事業協力依頼
5	「春の庭 百景めぐり」開幕式	5月1日(日)	1	事務局員出席
6	むらかみスマホdeまち歩き	5月7日(土)	—	中止
7	平成28年 熊本地震 募金活動	5月9日(月)	5	4/23通常総会に設置した災害義援金募金を福祉協議会へ寄付。山辺里、上海府との三地区合同にて実施。合計10,192円(村上4,467円)
8	村上地域コミュニティ空間「土間ん中」1周年記念イベント	5月17日(火)	100	ワークショップまつり 8ワークショップ
9	村上小学校との打ち合わせ	5月31日(火)	4	6年生の総合的な学習との連携について
10	「春の庭 百景めぐり」閉幕式	5月31日(火)	1	事務局員出席
11	村上塩引きまつり実行委員会	6月1日(水)	1	事務局員出席
12	村上大祭屋台運営委員会	6月11日(土)	1	事務局員出席 ※「振る舞い酒」PR
13	村上小学校 総合的な学習の時間 講師①	6月28日(火)	1	事務局員対応
14	村上南小学校「おやじの会」との打ち合わせ	6月29日(水)	1	事務局
15	村上大祭 振る舞い酒&冷茶サービス	7月7日(木)	10	

	事業名	実施日	参加者	備考
16	村上小学校 総合的な学習の時間 講師②	7月12日(火)	4	木村部会長、竹取りの翁
17	「第30回 新潟県ふるさとづくり大会in村上市」実行委員会(第1回)	7月12日(火)	1	富樫副会長
18	村上ロータリークラブ卓話	7月28日(木)	2	富樫副会長、事務局
19	村上南小学校教育懇談会	8月4日(木)	1	事務局出席
20	あらかわ大祭 民謡流し	8月5日(金)	9	
21	土間ん中夏休み特別企画! “鯛ぼんぼり”色塗り体験①	8月9日(火)	11	午前(10:00~11:30) 6名 午後(13:30~15:00) 5名
22	土間ん中夏休み特別企画! “鯛ぼんぼり”色塗り体験②	8月10日(水)	10	午前(10:00~11:30) 5名 午後(13:30~15:00) 5名
23	第1回地域まちづくり組織・活動発表会～地域づくり自慢大会2016～	8月11日(祝・木)	9	活動発表:「花一輪挿し運動」
24	土間ん中夏休み特別企画! “鯛ぼんぼり”色塗り体験③	8月22日(月)	0	参加申込みなく休止
25	土間ん中夏休み特別企画! “鯛ぼんぼり”色塗り体験④	8月23日(火)	11	午前(10:00~11:30) 6名 午後(13:30~15:00) 5名
26	「第30回 新潟県ふるさとづくり大会in村上市」実行委員会(第2回)	8月24日(水)	1	富樫副会長
27	第16回 城下町村上 町屋の屏風まつり 参加店会議	9月7日(水)	1	事務局出席
28	第16回 城下町村上 町屋の屏風まつり	9月15日(木)～ 10月15日(土)		拠点施設に郷土玩具“鯛ぼんぼり”を展示
29	「第30回 新潟県ふるさとづくり大会in村上市」実行委員会(第3回)	9月21日(水)	1	富樫副会長
30	行政各課と総合型スポーツクラブとの意見交換会	10月3日(月)	1	事務局出席
31	第16回 城下町村上 町屋の屏風まつり 閉幕式	10月15日(土)	2	富樫副会長、木村環境整備部会長
32	富山県氷見市自治振興委員連合会視察研修	11月1日(火)	8	氷見市自治振興委員連合会20名
33	越後村上鮭塩引きまつり 第1部 パネルディスカッション	11月8日(火)	1	後援事業 事務局員対応
34	「第30回 新潟県ふるさとづくり大会in村上市」実行委員会(第4回)	11月8日(火)	1	富樫副会長
35	村上地区区長会 秋の研修会	11月10日(木)	6	三役、環境整備部会長、伝統文化部会長、事務局出席
36	第30回新潟県ふるさとづくり大会in村上市	11月13日(日)	20	
37	松本 中町商店街視察研修	11月18日(金)	8	
38	村上地域まちづくり計画見直しの伴うアンケート調査実施	12月15日(木) ～1月10日(火)	回答64	アンケート調査対象:町内選出の代議員(歴代含む)118名 回答率:54.24%

	事業名	実施日	参加者	備考
39	越後村上鮭塩引きまつり 第2部 コンテスト&試食会	12月18日(日)	1	後援事業 事務局員対応
40	第18回城下町村上 町屋の人形 さま巡り 参加店会議	2月20日(月)	1	事務局出席
41	第30回新潟県ふるさとづくり大会 in村上市反省会、これからのまち づくり協議会同士の連携について の意見交換会	2月24日(金)	1	富樫副会長
41	第18回城下町村上 町屋の人形 さま巡り	3月1日(水) ～4月3日(月)		拠点施設に城下町村上の“押絵人 形”を展示
42	第7回地域再生大賞受賞記念祝 賀会及び都岐沙羅パートナーズ センターNPO法人化15周年記念 交流会	3月11日(土)	3	富樫副会長ほか2名出席
43	小さな拠点・地域運営組織 先進 地視察ツアー 視察研修	3月13日(月)	6	ツアー参加者5名
44	第2次村上地域まちづくり計画、 地域づくり支援事業補助金交付 要綱の一部改正についての報告 会	3月22日(水)	35	教育情報センター会議室A・B

(5) 村上地域まちづくり通信

	見出し	発行日 (番号)	内容
1	いいなか まちなか 土間ん中 自由に集える「まちの土間」 ～土間ん中 情報～その④	4月1日 (第54号)	・もうすぐ1年が経ちます ・土間ん中ワークショップのご案内 ・平成28年度通常総会、報告・交流会
2	平成28年度 通常総会を開催し ました。	5月1日 (第55号)	・総会、報告・交流会のようす ・協議会役員承認 ・平成27年度事業報告、収支決算
3	平成28年度 熊本地震 募金に ついてのお礼と報告	5月15日 (第56号)	・春の庭 百景めぐり 開催中 ・総会報告続き 平成28年度事業計画、収支 予算案 ・土間ん中1周年記念イベント告知 ・さんきょ山里山ハイキング募集告知
4	生垣・庭木のお手入れ講座[剪定 基礎編]のご案内	6月1日 (第57号)	・生垣・庭木のお手入れ講座[剪定基礎編]の ご案内 ・土間ん中ワークショップのご案内
5	まちづくり通信特別号 其の六	6月15日 (特別号)	・各部会の活動報告 ・まちづくり拠点施設
6	祝 村上大祭	7月1日 (第58号)	・7月7日は土間ん中にお立ち寄りください。 ・土間ん中ワークショップのご案内
7	土間ん中夏休み特別企画! “鯛ぼんぼり”色塗り体験 参加 者募集!!	8月1日 (第59号)	・土間ん中 夏休み特別企画!“鯛ぼんぼり” 色塗り体験 参加者募集!! ・土間ん中ワークショップのご案内

	見出し	発行日 (番号)	内容
8	村上小学校の外周フェンスのペンキ塗り活動を実施します	8月15日 (第60号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の花一輪挿し運動</li> <li>・第16回城下町村上 町屋の屏風まつり 土間ん中では“鯛ぼんぼり”を展示します。</li> <li>・土間ん中 夏休み特別企画 “鯛ぼんぼり”色塗り体験参加者募集</li> <li>・土間ん中ワークショップのご案内</li> </ul>
9	暑い夏は・・・ まちづくりにも暑かった!!	9月1日 (第61号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2016 夏 “むらかみ地域” まちづくり あれこれ</li> <li>・土間ん中ワークショップのご案内</li> </ul>
10	第16回 城下町村上 町屋の屏風まつりが始まりました!	9月15日 (第62号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村上地域コミュニティ空間「土間ん中」では“鯛ぼんぼり”を展示しています。</li> <li>・土間ん中ワークショップのご案内</li> </ul>
11	秋の花一輪挿し運動 展開中!!	10月1日 (第63号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・城下町探検ウォーク(開催予告)</li> <li>・堆肥化木枠の腐葉土を差し上げます!</li> <li>・土間ん中ワークショップのご案内</li> </ul>
12	災害時に役立つ! ダンボールベッド体験 (暖段はこベッド)	10月15日 (第64号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボールベッドを小学校の文化祭に展示します。</li> <li>・土間ん中ワークショップのご案内</li> <li>・鮭のまち 村上のPRにご協力を!</li> </ul>
13	生垣・庭木のお手入れ講座 冬困り講習会を開催します	11月1日 (第65号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頒布のご案内「城下町村上探検ガイドV」～村上大祭・しゃぎり土蔵巡り2～</li> <li>・越後村上鮭塩引きまつり◆第1部◆パネルディスカッション予告</li> </ul>
14	落ち葉を集めて 堆肥をつくろう!	11月15日 (第66号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境整備部会～環境に意識した市民プロジェクトの展開～</li> <li>・落ち葉堆肥の効果</li> <li>・落ち葉の堆肥づくり ワンポイントアドバイス</li> </ul>
15	村上地域まちづくり計画の見直しに伴う『地域づくり支援事業』について意見交換を行いました!	12月1日 (第67号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村上地区区長会 秋の研修会</li> <li>・素敵なアイデアをありがとう!～村上小学校6年生が描く村上の“未来予想図”を発表～</li> <li>・“思い出とおもてなしをお持ち帰りいただける”手提げ袋 製作ボランティア募集!</li> <li>・越後村上鮭塩引きまつり◆第2部◆コンテスト&amp;試食会予告</li> </ul>
16	まちづくり通信特別号 其の七	12月15日 (特別号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部の活動報告</li> <li>・まちづくり拠点施設</li> <li>・元気づくりプロジェクト事業の紹介</li> </ul>
17	雪灯籠をグラウンドにならべて “えがお”のキャンドルを灯そう!	1月15日 (第68号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校おやじの会「雪灯籠まつり」のお知らせ 地域のみなさんもご参加下さい!</li> <li>・アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。</li> <li>・お祭り体験講座 3月12日に開催決定しました!</li> <li>・土間ん中ワークショップのご案内</li> </ul>

	見出し	発行日 (番号)	内容
18	城下町村上 町屋の人形さま巡りにむけて“思い出とおもてなしをお持ち帰りいただける”手提げ袋 だくさんのおもてなしを 詰め込みながら…製作中！！	2月1日 (第69号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活性部会 村上オリジナルの商品開発・販売の支援プロジェクト</li> <li>・～学区を越えての地域交流行事～ 村上小学校 村上南小学校 おやじの会 雪灯籠まつりが開催されました</li> <li>・地域の伝統文化の学習会を開催します～</li> </ul>
19	村上へお越しになる方へのおもてなしと 地域みなさんに緑と花の潤いを!! 春の花一輪挿し運動！	2月15日 (第70号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春の花一輪挿し運動</li> <li>・お祭り体験講座を開催します！</li> <li>・～村上城下の伝統行事～ 鍛冶町・加賀町のゴリシヨ(初午)が復活！</li> <li>・“思い出とおもてなしをお持ち帰りいただける”手提げ袋 製作ボランティアについて(御礼)</li> <li>・土間ん中ワークショップのご案内</li> </ul>
20	愛称は…「村紙バッグ」	3月1日 (第71号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・村上南小学校5年生が命名してくれました！</li> <li>・土間ん中ワークショップのご案内</li> <li>・第18回城下町村上 町屋の人形さま巡り</li> </ul>
21	平成29年度 村上地域まちづくり協議会 通常総会の開催について(お知らせ)	3月15日 (第72号)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度通常総会について</li> <li>・第2次まちづくり計画、地域づくり支援事業補助金交付要綱の一部改正について、報告会を開催します！</li> <li>・土間ん中イベント情報</li> <li>・部会員を募集しています！</li> </ul>

## 2. 平成28年度 村上地域まちづくり協議会 各部会事業報告

【環境整備部会】美しい町並み景観と豊かな自然環境を守る取組みを進めます

### ①地域の花ロードの検討・整備

・ポイント施設の植栽等整備

実施事業	①市役所前花壇整備(通年) ②村上駅前ロータリーのプランター木柵設置(4月24日) ③村上南小学校東側法面の植栽活動(5月9日、6月1日)
対象等	①花ボランティアの会、村上EM研究協議会、老人クラブ、村上桜ヶ丘高等学校、部会員 ②村上ロータリークラブ、部会員 ③地域住民、村上教育事務所、村上南小学校(5・6年児童、教職員)、部会員
内容	①通年でボランティアによる散水、除草を含む整備活動を実施。5月に村上桜ヶ丘高校で育てた花苗500株を生徒と共に植栽。10月にも来春用の花苗500株を植栽した。 ②村上駅前の景観に配慮し、コンクリート製プランター花壇に木柵を設置した。 ③村上南小学校の東側外周の土手を5・6年児童及び学校関係者、地域住民、学校関係者と協働して除草、芝桜植栽を行い、環境改善と景観の向上を図った。
成果・課題	様々な団体等と連携して活動を行うことができた。 村上南小学校東側法面の植栽活動では、村上南小学校5・6年児童と共同で作業を行うことができた。次世代の子供たちが学ぶ場に、花の植栽での環境づくりができたことは望ましい姿であり、子供たちとの接点も今後増やしていきたい。植栽や除草など、活動に係わる人や団体が増えてきている。地域住民への参加PRとポイント施設の整備を充実する必要がある。

・生垣・庭木のお手入れ講座

実施事業	①剪定基礎編(6月16日) ②冬囲い編(11月16日基礎編、11月21日実践編①、11月22日実践編②、3月30日実践③)
対象等	地域住民
内容	①プロによる低木類の剪定実技指導や用具の手入れを学んだ。 ②プロによる冬囲いの基礎指導を受け、地域の小学校で実践を行い技術の定着を図った。
成果・課題	地域住民の技術が向上し、市建設課との協働作業などボランティア活動が増えてきている。今後、多くの地域住民が参加することで、更なる取組みの発展が期待できる。

・花一輪挿し運動

実施事業	・秋の花一輪挿し運動(9月15日から10月15日) ・春の花一輪挿し運動(3月1日から3月31日)
対象・人員等	地域住民、店舗など・約250本設置
内容	「屏風まつり」、「人形さま巡り」の開催にあわせて実施。竹製花器の作製作業、各期間中に2回の花配布を実施した。
成果・課題	ボランティアによる竹製花器の作製作業、新たな参加者も増えており、地域への運動の定着が見られる。 秋の花一輪挿し運動では、村上小学校6年児童が花配布や竹製花器の作製作業を体験し、運動を通じてのおもてなしの心を体感することができた。 さらなる運動の定着のため、参加者も楽しみ、やりがいを感じる運動に発展させていく必要がある。

②景観・町内美化活動の表彰制度の創設

実施事業	景観・町内美化活動の表彰制度の検討
対象等	環境整備部会員・事務局員
内容	景観・町内美化活動の表彰制度について検討を行った。
成果・課題	具体的に実施というまでには至らなかったが、次年度以降も引き続き検討を行う。

②景観計画との連携事業の検討

実施事業	市道飯野門線(二之町～長井町間)の道路植樹帯の除草、植栽活動(5月20日、6月24日)
対象等	沿線町内、住民、市建設課
内容	道路環境保全活動等促進助成金を活用し、地域住民と市建設課が協働で行う、市道飯野門線の緑地帯への植栽活動を支援した。
成果・課題	地域の課題解決、景観の向上のために多くの住民の協力があった。行政、地域の関わりを深めていく必要がある。

③自然と親しめる空間の整備個所の検討

実施事業	・さんきょ山 里山ハイキングでのアンケート調査実施(5月28日)
対象等	さんきょ山 里山ハイキング参加者、協力団体参加者、部会員
内容	「あなたが村上地域の自然で好きな場所はどこですか?」というアンケートに61人の回答があった。主な場所は、お城山18、三面川16、山居山3、中州公園、鮭公園、門前川がそれぞれ1という結果だった。
成果・課題	「自然と親しめる空間の整備」だからといって、自然の中に構築物を設置するというだけではなく、さまざまな方策を検討していく。



④自然を活かした体験イベントの開催

実施事業	さんきょ山里山ハイキング(5月28日)
対象等	地域住民、各種団体
内容	地域の身近な自然を感じるイベントとして、山居山のハイキングを行った。山居山整備の会の案内や村上市食生活改善推進委員協議会の皆さんによる食育ランチの提供、ウェルネスむらかみによる準備運動の指導、市保健師による講話などを行った。
成果・課題	「山居山」を身近に感じてもらうきっかけになった。地域の団体と連携し、魅力満載の事業を行うことができた。今後も多くの地域住民に親んでもらえるための体験・仕掛け作りを考えていく必要がある。

⑤環境に意識した市民プロジェクトの展開

実施事業	①堆肥化木枠の設置(2基) ②堆肥化木枠の腐葉土無料配布(10月7日) ③小学校総合学習への支援(10月13日)
対象・人員等	①大欠、村上小学校 ②地域住民 ③村上小学校6年生
内容	①循環型社会を形成していくため、範囲を広げ、落ち葉の清掃活動を実施している町内や施設に堆肥化木枠を設置した。 ②堆肥化木枠でできた土のう入りの腐葉土80袋を無料配布した。 ③小学校の総合学習への支援として、村上小学校6年生を対象に堆肥化木枠での肥料づくりの学習の機会を提供した。
成果・課題	①現在設定されている堆肥化木枠のうち、経年により補修や交換が必要なものも出てきた。今後は新設だけでなく、既存のもの更新または補修等のメンテナンスも年次的に進める必要がある。 ②腐葉土の無料配布は好評で、配布開始間もなく全て無くなった。今後も配布ができれば良いが、量の確保ができるかが課題。 ③堆肥化木枠から肥料ができるまでを実際に体験してもらったことで、子供たちにも循環型社会の形成への興味を持ってもらうことができた。今後も小・中学校の活動への支援、協力を行い、循環型社会の形成の意識高揚に努めていきたい。

【伝統文化部会】 城下町村上の伝統文化を継承する取組みを進めます

①地域の伝統文化の学習会の開催

実施事業	伝統文化の学習会「村上まつりのしゃぎり行事」調査報告会・講演会
対象等	地域住民、村上まつり保存会、村上まつり関係町内
内容	平成25年度から平成27年度の3年間をかけて村上市教育委員会で実施した「村上まつり無形民俗文化財調査」に携わった関係者からの調査報告と講演会を、村上市教育委員会、村上まつり保存会と共催して実施した。
成果・課題	地域に深く根付く村上のまつり文化を、「地域の宝」と認識し、新たな価値の発見や次世代に確実に継承していくための責務を再確認する機会となった。村上まつり保存会と共催することができたことにより、村上まつり関係町内ともに共通認識を持つことができた。

②村上の伝統文化を発信するイベントの開催

実施事業	①甲冑作製体験(9月11日) ②城下町探検ウォーク(10月30日)
対象等	①伝統文化部会員・事務局員 ②地域住民
内容	①部会員が作製を体験し、今後の事業化について検討した。 ②城下町村上の理解を深めるため、村上大祭をテーマにしゃぎり土蔵をまち歩きしながら巡った。4町内のしゃぎり土蔵を見学し、しゃぎり屋台や乗せ物などの説明を受けた。参加費を徴収し、老舗の割烹料亭で昼食をいただいた。
成果・課題	①講座として広く参加者を募集して実施するには、難易度が高く事業としての効果も疑問が残った。今後は、甲冑作製を部会員等が実施し、観光施設に整備し、歴史体験事業への活用を図りたい。 ②村上の伝統行事で地域の宝である村上大祭について、まち歩きとしゃぎり土蔵の見学等をとおして理解を深めることができた。参加費を徴収したが、特に問題も無かった。

③小学生向けの郷土学習冊子の発行

実施事業	城下町村上探検ガイドの発行
対象等	地域住民
内容	「城下町探検ガイドV」を発行し、「城下町探検ウォーク」参加者に配布したほか、市内小学校、中学校、高等学校、図書館にも配布した。また一般へも頒布した。(頒布実績:45冊※H29.3.17現在)
成果・課題	市内小学校、中学校、高等学校、図書館には、地域学習活動資料として配置されており、伝統文化を学べる資料として広く活用されている。

②地域住民が村上大祭に参加できる仕組みの検討

実施事業	お祭り体験講座(3月12日)
対象等	地域小学生、地域住民等
内容	村上大祭の乗り子の発掘と育成及び地域で伝統を継承していく仕組みづくりを行うことを目的として、村上まつり保存会、村上市郷土資料館の共催、小町区、せけども会の協力により開催。午前に演奏体験、午後にトキ屋台の乗り子・曳き廻し体験を行った。
成果・課題	誰もが村上大祭の雰囲気を経験できる講座を行うことができた。村上大祭に参加する19町内の連携づくりにも効果を見出すことができた。より多くの地域住民が村上大祭に係われる機会となるよう改善していく必要がある。

【生活安心部会】 地域で人を育み、日常的なコミュニティを活性化させる取組みを進めます

①町内同士の連携を促す場の仕組みの整備

・町内自主防災活動の研修会(情報交換)

実施事業	防災意識啓発事業 災害時に役立つ ダンボールベッド体験(展示) (10月22日村上南小学校文化祭、11月3日村上小学校文化祭)
対象等	村上小学校児童、村上南小学校児童、地域住民
内容	防災意識啓発事業として、実際に災害現場で活躍しているダンボールベッドを、村上小学校、村上南小学校の各文化祭に展示した。災害発生時にはいち早く活用できるよう、ダンボールベッドは複数台購入し、協議会で備蓄している。
成果・課題	防災対策、自助、近助、共助、公助の大切さを広め、町内同士の連携も深まるような活動に発展させたい。 小学校と連携し、災害発生時には迅速に活用が図れるよう、備蓄場所などについて、協議・検討していく。

②地域ぐるみで「子ども」「人」を育むための環境と仕組みの整備

・子ども育成団体との連携事業の検討(あいさつ、体験活動)

実施事業	あいさつ運動キャラクターグッズの小学校新1年生への配布(4月)
対象等	地域小学校新1年生児童
内容	あいさつ運動の促進につながるよう、キャラクターを活かした缶バッジ、反射マスコットを地域小学校新1年生児童に配布した。
成果・課題	あいさつ運動は定着しつつあり、キャラクターも親しまれてきている。子ども育成団体等との連携を深め、さらなる地域への浸透を図って行きたい。

③町内コミュニティを活性化させるための環境・拠点の整備

・地域交流行事の開催

実施事業	①村上小学校 外周フェンスペンキ塗り(8月28日) ②小学校おやじの会 雪灯籠まつり(1月22日)
対象等	おやじの会、児童、PTA、地域住民等
内容	①村上小学校おやじの会を中心に、外周の木製フェンスの塗り直しを行った。協議会では、そうめん流しを提供した。 ②雪灯籠まつりでは各小学校おやじの会を中心に雪灯籠やドッジボール大会を企画。協議会ではおしるこを提供した。また、村上商工会議所との連携により、地域内に設定される予定の「座れっチャー」を親子で製作する体験を行った。
成果・課題	学校区を越えて児童、PTA、地域住民などが交流する機会を提供し、まちづくりの意識共有を図ることができた。今後も継続した活動になるよう関係者と連携していきたい。

【地域活性部会】 住民が主体となったまちづくりで、観光振興を推進する取り組みを進めます

①村上オリジナルの商品開発・販売の支援

実施事業	“思い出とおもてなしをお持ち帰りいただける”手提げ袋（愛称:「村紙バッグ」）の製作・配布
対象等	地域住民ほか
内容	部会を9回開催し、村上オリジナルの商品開発・販売の支援をテーマに検討し、市場リサーチも含め、「村上町屋の人形さま巡り」及び「町屋の屏風まつり」の過去の利用されなかったチラシを活用し、地域住民ボランティアによる手づくりの手提げ袋を製作し、3月の「村上町屋の人形さま巡り」に訪れた観光客等に配布した。手提げ袋には、アンケート応募ハガキを同封し、手提げ袋を受け取った方から広く感想や村上オリジナル商品についての意見や要望などをいただいた。
成果・課題	手提げ袋の製作には、村上南小学校の児童のほか、地域内の個人や地域の茶の間などの団体がボランティアで製作し、この製作ボランティアを通じて、新たな交流が生まれたり、介護予防策の一環となるなど、大きな人の輪を展開する地域を挙げての活動となった。受け取った観光客にも好評であった。今後はアンケート結果も踏まえながら、方向性などについてさらに検討を進めることとしたい。

②地域商店街を会場にしたにぎわいイベントの開催

実施事業	①お地蔵様スタンプラリー（7月12日～7月23日） ②お地蔵様にぎわいイベント（7月23日）
対象等	地域住民ほか
内容	地域の魅力を再発見することを目的に、地域の伝統行事である「お地蔵様まつり」にあわせ、地域のお地蔵様6か所にスタンプ台を設置し、抽選で商品券が当たる「お地蔵様スタンプラリー」を開催した。また、お地蔵様まつり当日の7月23日に、上町商店街を会場に「にぎわいイベント」を開催した。「昼の部」、「夜の部」の2部構成とし、「昼の部」ではワークショップの出展、「夜の部」ではミニゲームを開催した。
成果・課題	スタンプラリーは、普段訪れることのない場所へ行くことができたことと好評だったが、自家用車で移動する人への対応が課題。にぎわいイベントは、上町商店街との共催で「土間ん中」をメイン会場に充実したイベントができた。地域商店街とのさらなる連携強化、交通安全上の問題などが課題。「昼の部」のワークショップ出展は初の開催でありPR不足であったこと、また炎天下の中で屋外での活動であることなど、今後の開催方法を再検討したい。

③まちの情報発信・PR

実施事業	①イベント等のPR誌の発行(7月) ②鮭かざりを活用したPR(通年) ③村上地域まちづくり協議会フェイスブックの運営(通年)
対象・人員等	地域住民ほか
内 容	①イベントのPR誌発行(お地蔵様スタンプラリー、にぎわいイベント) ②まちづくり通信を介して鮭かざりの掲出を呼びかけた。 ③フェイスブックでは、協議会の活動の予告や報告を中心にPRした。
成果・課題	広報紙以外のPRとして、村上大祭では「土間ん中」を会場として実施された「村上大祭インターネット生中継」に協力し、村上大祭当日の「土間ん中」の様子がインターネットによりリアルタイムに世界中に配信され、村上大祭や村上の魅力などをPRすることができた。フェイスブックは600を超えるフォローがある。今後も積極的なPRに努めていきたい。

### 3. 平成28年度 村上地域まちづくり協議会 元気づくりプロジェクト事業実施報告

各種団体等と連携した地域全体の活性化推進事業

	事業名	事業内容	効果・課題
1	城下町村上 春の庭百景めぐりの支援	城下町村上 庭の会が5月1日から31日の期間で実施した、「城下町村上 春の庭百景めぐり」の経費を支援した。	町屋、寺、武家地区の庭・花・盆栽・山野草などを協力者のご厚意で無料公開され、5月に萌える春の息吹、村上の新たな魅力として地元のみならず、観光客も多く訪れ、地域の活性化に寄与することができた。
2	村上の空に熱気球がやってくるプロジェクト「熱気球係留搭乗体験」の支援	村上の空に熱気球がやってくる！プロジェクトが10月9日(日)に実施した「熱気球係留搭乗体験」の経費を支援した。	あいにくの荒天ではあったが、村上の空に熱気球をあげることで、地域のみなさんに大きなインパクトと笑顔と元気が届いた。



#### 4. 平成28年度 村上地域まちづくり協議会 地域づくり支援事業の実績報告

##### 1. 青年会組織の立上げ事業 (20,000 円)

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
1	山居町一丁目	20,000 円	青壮年層の親睦、町内全体の活性化。町内行事への参加協力。	運営に伴う事務費と活動費

##### 2. 子育て支援事業 (10,000 円)

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
1	山居町二丁目	10,000 円	町内幼児の健全な成長を願い保護者や幼児の活動支援。	4月～12月に「おひさまサークル」を35回開催(延べ253人参加)。活動に必要な物品を購入

##### 3. 町内連携による交流事業 ①複数町内で実施する交流事業 (100,000 円)

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
1	羽黒町、飯野三丁目、南町一丁目、南町二丁目、山居町一丁目、山居町二丁目	50,000 円	6町内に縦横に存在する排水路を、6町内が連携し、環境保全と管理に努める。	活動に要する機材(草刈り機、スコップ、平レーキなど)を購入
2	大町、小町	50,000 円	歴史まちづくり事業の実施を控え、学習会、研修を実施する。	11月18日歴史まちづくり事業推進のため、先進地である長野県松本市への視察研修参加経費

##### 3. 町内連携による交流事業 ②伝統行事の参加受入れ事業 (25,000 円)

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
1	塩町	5,000 円	村上大祭に参加する他町内からの児童受入れ、引き手・乗り子を確保する。	村上大祭の乗り子、引き子等の担い手確保のための交流会経費
2	大工町	5,000 円		村上大祭時の傷害保険掛金のうち他町内参加者分
3	片町	5,000 円		村上大祭時の傷害保険掛金のうち他町内参加者分
4	大町	5,000 円		他町内の関係者(参加者)への各種案内文作成、郵送経費、クリーニング代
5	肴町	5,000 円		村上大祭練習期間の他町内児童の傷害保険掛け金



4. 美しい町並み事業 ①景観形成地区の生垣剪定支援事業 (20,000 円)

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
1	杉原	20,000 円	歴史的景観保全を推進し、区民の景観形成地区意識を啓発する。	各家庭で対応できない植木の刈り込み、災害時避難場所、通学路の草刈り等。混合油代、用具の手入れ代ほか

4. 美しい町並み事業 ②花と緑の整備事業 (323,000 円)

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
1	片町	20,000 円	片町門前川河川敷内桜園と地藏様公園の環境美化。	整備に必要な道具(草刈機)を購入
2	羽黒町	16,000 円	区民参加の清掃・美化活動を行い、環境美化に寄与し、世代間交流を図る。	町内総出で側溝清掃、路肩清掃、公会堂清掃を実施。軍手、汚泥袋を購入
3	二之町	20,000 円	集会所に大人と子どもが一緒に植栽活動をしたり、花壇整備をし、親睦を深め環境美化を図る。	集会所の花壇整備、植栽活動。当番制で組毎に年4回集会所の除草、環境美化委員を中心に管理。てみ、花苗、肥料などを購入
4	石原	20,000 円	区内及び村上市街の主要入口にあるポケットパークの除草・整備・植栽を行い、環境美化に努める。	ポケットパーク周辺の除草、ごみ拾い、植栽を実施。花苗、培養土、草刈ガマ等を購入
5	飯野三丁目	20,000 円	けやき通りポケッパーク整備、新造成地の緑地帯整備。	垣根・花壇等の草刈り、剪定、花植え作業。山砂の埋め戻し、草刈ガマを購入
6	泉町	20,000 円	緩衝緑地帯や区公民館周辺の環境美化。。通行者の安らぎになるよう努める。	僅緩衝緑地帯へプランターによる花苗植栽。区公民館周辺及び稲荷神社北線側などの除草作業を実施。プランター、花苗などを購入
7	飯野桜ヶ丘	20,000 円	桜ヶ丘児童公園の維持管理。	整備に必要な道具(草刈機)を購入
8	若葉町	15,000 円	公民館周辺の整備に取り組み、町内の親睦を図り、環境美化に努める。	花苗植栽活動。雑草防止シート止めピン、肥料、花苗を購入
9	山居町一丁目	20,000 円	公会堂地内への植栽活動により、環境美化の向上を図る。	花壇の整地と植栽作業に必要な用具(肥料、花壇ブロック、プランター花苗、移植ゴテ等)の購入
10	大欠	20,000 円	区の玄関に位置する公園に子どもと大人が花を植栽し、環境美化とまちづくりへの関心、更なる親睦を深める。	区議員、こども会、青年会の3団体が連携し植栽作業。花苗、プランター、培養土等を購入

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
11	杉原	20,000 円	毎月第3日曜日を「道路清掃奉仕の日」とし、自宅近くの道路や空き地の清掃等を行い環境美化に努める。	各家庭で対応できない植木の刈り込み、災害時避難場所、通学路の草刈り等。鎌、刈込バサミの購入と既存用具の補修
12	大町	20,000 円	美観の向上のため、協議会での取り組み期間以外で、花一輪挿し運動に取り組む。	竹製一輪挿し用の花の購入
13	小町	19,000 円	協議会の取り組み期間以外で花一輪挿し運動に取り組む、町内のまちなみに一体感を醸し出す。	竹製一輪挿し用の花の購入
14	南町二丁目	20,000 円	県道岩船港線の歩道部分の花植えと、除草、清掃活動を行い、道路の美化に努める。	花苗植栽と定期的な草取り、花壇整備を実施。ねじり鎌、草刈用エプロン、フェイスプロテクター、培養土、石灰等を購入
15	山居町二丁目	20,000 円	町内道水路の清掃日を設定、自宅周辺の清掃、江浚、公会堂の花壇整備等を実施し、環境美化と区民の親睦を深める。	公会堂前の花壇整備に必要なスチールレーキ、シヨベル等の購入と、腐葉土づくりのための木製土ふるい器の作製
16	南町一丁目	14,000 円	県道岩船港線の歩道部分の植栽と除草活動を行い、道路の美化に努める。	植栽及び除草活動に必要な鎌、肥料を購入
17	鍛冶町	19,000 円	公会堂前の花壇整備し、和みの花ロードを創造する。	公会堂前の花壇植栽活動。花苗、培養土、肥料、プランターを購入

#### 5. 元気づくり事業 (1,909,000 円)

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
1	泉町	300,000 円	子ども会や老人会、茶の間等の集会活動の活性化を図る。	テレビ、カラオケセット、会議用机、座敷チェアの購入費
2	庄内町	300,000 円	町内世代間交流の促進とお祭りの活性化を図る。	庄内町しゃぎり屋台竣工記念品(手拭い)と備品(提灯)の整備
3	細工町	279,000 円	村上大祭で他町内から参加者を受け入れるため。	他町内から受け入れた引き手に法被を貸し出し、屋台曳き回しに一体感を出すために法被・帯の購入と役員用腕章の購入
4	塩町	58,000 円	町内会屋外事業を充実させ、一層の親睦を図る。	ワンタッチイベントテント購入費
5	羽黒口	37,000 円	地域の茶の間や介護予防教室の参加者増加を図る。	体の負担軽減ができる環境づくりのため、町内集会所に配備する座椅子の購入費

No.	町内	補助金 交付額	事業目的	事業内容と主な経費
6	杉原	272,000 円	地域の茶の間や町内各活動の活性化を図る。	毎月実施の「杉原茶の間」「杉原元気クラブ」ほか町内活動の活性化を図る目的での、液晶テレビ、カラオケセット、セクター、フローリングマット、座椅子の購入費
7	細工町	21,000 円	自主防災活動や町内交流行事の充実を図る。	ワンタッチテント購入費
8	大工町	150,000 円	町内行事を気持ちよく行えるようにするため。	畳の張替え、座椅子、ホワイトボードの購入費
9	南町一丁目	294,000 円	町内事業を充実させ、住民の一層の親睦を図る。	ワンタッチテント、ファンヒーター、折りたたみテーブル、座椅子、発電機の購入費
10	羽黒口	48,000 円	冬期間の地域の茶の間や介護予防教室の参加者増加を図る。	冬季活動時の防寒対策として、ファンヒーター、対流式ストーブの購入
11	田端町	150,000 円	町内の世代間交流と親睦を図り、町内行事への参加向上と活性化を図る。	座椅子、CD ラジカセ、児童・幼児用 T シャツの購入費。

## 5. 平成28年度 村上地域まちづくり協議会 施設整備等事業実施報告

### (1) 拠点施設管理運営(村上地域コミュニティ空間「土間ん中」)

① 来場者数 延べ約 12,057 人(地域住民:3,539 人、来訪者:8,518 人)

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

### ② これまでの取組み

・「土間ん中」独自の事業

事業・活動名	実施時期	内容等
むらかみスマホ de まち歩き	平成 28 年 5 月 7 日 (参加者がなく取り止め)	県外から村上に移り住んで、村上のことを知らない新入学生に、町屋地域のことをよく知ってもらうため、スマートフォンを活用してのまち歩きを企画したが、参加者がなく実施できなかった。
1 周年記念イベント 土間ん中ワークショップまつり	平成 28 年 5 月 17 日	村上地域コミュニティ空間「土間ん中」開設 1 周年企画として、この一年間土間ん中で開催されたワークショップを一堂に集め開催。8ワークショップ出展。
村上大祭 振る舞い酒 & 冷茶サービス	平成 28 年 7 月 7 日	しゃぎり巡行関係者や見物客へ村上の地酒を村上木彫堆朱のぐい呑みで、また村上茶の冷茶の振る舞いを行った。鮭の酒びたしなど地元の郷土料理も提供。 同日、「村上大祭インターネット生中継」が土間ん中を主会場として行われ、土間ん中前をしゃぎり屋台が巡行する様子が、世界中にリアルタイムでインターネットで配信された。
土間ん中夏休み特別企画! “鯛ぼんぼり”色塗り体験	①平成 28 年 8 月 9 日 ②平成 28 年 8 月 10 日 ③平成 28 年 8 月 22 日 ④平成 28 年 8 月 23 日 ※③8 月 22 日は参加者がなく取り止め	城下町村上の郷土玩具「鯛ぼんぼり」をビニールシートや LED ライトを使用した現代風のアレンジしたものへの色塗り体験を、小学生を対象に、夏休み特別企画として実施。延べ 32 人の小学生が参加。 3 回目の 8 月 22 日の開催分は、参加者がなく取り止めた。
城下町村上 町屋の屏風まつり	平成 28 年 9 月 15 日 ～10 月 15 日	城下町村上の郷土玩具「鯛ぼんぼり」を地域の皆さんからお借りし展示
城下町村上 町屋の人形さま巡り	平成 29 年 3 月 1 日 ～4 月 3 日	城下町村上の「押絵人形」をおしゃぎり会館からお借りし 6 つの雪洞を展示

・会場提供

項目	内容等
協議会での利用	三役会、三役・部会長会議、専門部会の会議・事業等で利用(35回)
会議、打合せ等	各種団体、実行委員会、同窓会等の打合せ会場(6回)
ワークショップ	ゆーこねーの店のがまぐち教室(15回)
	Cafe じーじの出張手作り教室(7回)
	Woodbox Tera にこにこ木箱作り体験(2回)
	木製看板づくり(2回)
	さをりカフェの出張教室(さをり織)(3回)
	多肉植物のテラリウム&アーティフィシャルフラワー(造花)の壁掛け(3回)
	マクラメ編みのプランツハンガー(1回)
	パワーストーンプレスレット製作体験(1回)
	ペーパーフラワー、手づくり雑貨[1回]
その他	第4回村上ソーシャルマラソン
	三人のコラボ展～花屏風、木と石と植物たち
	電子サックス演奏会
	村上木彫堆朱 展示販売会
	SL 村上ひな街道号乗客限定特別イベント 新潟村上「まちなかスタンプラリー」スタンプ押印会場

・その他

各種視察研修受入れ

村上中等教育学校のインターンシップ、おもてなし活動受入れ

村上町屋商人会による「町屋の人形さま巡り」、「町屋の屏風まつり」パンフレット保管拠点として使用

平成28年度 村上地域まちづくり協議会 収支決算書

【収入の部】 (単位:円)

区分	事業	予算額	決算額	比較	内 訳
1	交付金	10,870,000	10,870,000	0	村上市
2	補助金	0	0	0	
3	助成金	50,000	49,769	-231	道路環境保全活動等促進助成金(環境整備費で支出)
4	繰越金	1,430,787	1,430,787	0	
5	繰入金	500,000	537,749	37,749	地域づくり支援事業積立金
6	雑収入	29,213	219,960	190,747	事業参加費、頒布資料、機器使用料、預金利息ほか
	合 計	12,880,000	13,108,265	228,265	

【支出の部】 (単位:円)

区分	事業	予算額	決算額	比較	内 訳
1	組織管理費	1,910,000	1,818,545	-91,455	
	1 報償費	620,000	543,200	-76,800	役員等報償金
	2 費用弁償費	10,000	0	-10,000	旅費
	3 事業費	150,000	104,940	-45,060	事業報告会等会場借用料
	4 会議費	10,000	9,120	-880	茶葉等購入代
	5 備品購入費	50,000	25,488	-24,512	事務用備品購入費
	6 広報費	650,000	584,928	-65,072	紙代、カラー印刷代ほか
	7 事務費	400,000	416,869	16,869	保険料、消耗品、手数料ほか
	8 渉外費	20,000	134,000	114,000	協議会対外的経費
2	環境整備費 [環境整備部会]	900,000	1,004,407	104,407	
	1 地域の花ロードの検討・整備	550,000	714,712	164,712	みどりのつながり作り事業
	2 景観・町内美化活動の表彰制度の検討	10,000	0	-10,000	表彰制度の検討
	3 景観計画との連携事業の検討	20,000	20,000	0	勉強会ほか
	4 自然と親しめる空間の整備個所の検討	20,000	0	-20,000	調査活動ほか
	5 自然を活かした体験イベントの開催	200,000	186,153	-13,847	さんきょ山 里山ハイキング
	6 環境に意識した市民プロジェクトの展開	100,000	83,542	-16,458	落ち葉堆肥化木枠設置ほか

<b>3 伝統文化費 [伝統文化部会]</b>	<b>900,000</b>	<b>520,154</b>	<b>-379,846</b>	
1 地域の伝統文化の学習会の開催	100,000	1,987	-98,013	講演会開催費
2 村上の伝統文化を発信するイベントの開催	300,000	191,178	-108,822	城下町探検ウォークほか
3 小学生向けの郷土学習冊子の発行	200,000	120,960	-79,040	城下町村上探検ガイド作成費
4 地域住民が村上大祭に参加できる仕組みの検討	300,000	206,029	-93,971	お祭体験講座
<b>4 生活安心費 [生活安心部会]</b>	<b>900,000</b>	<b>747,844</b>	<b>-152,156</b>	
1 町内活動の展示紹介	100,000	0	-100,000	町内活動促進事業
2 町内自主防災活動の研修会	200,000	206,064	6,064	自主防災啓発事業
3 子ども育成団体との連携事業	300,000	400,000	100,000	地域団体との連携事業
4 地域交流行事の開催	300,000	141,780	-158,220	地域交流行事開催費
<b>5 地域活性化費 [地域活性化部会]</b>	<b>900,000</b>	<b>883,951</b>	<b>-16,049</b>	
1 村上オリジナルの商品開発・販売の支援	100,000	78,895	-21,105	紙製手提げ袋製作材料費ほか
2 地域商店街を会場にしたにぎわいイベントの開催	550,000	555,535	5,535	イベント開催費
3 まちの情報発信・PR	250,000	249,521	-479	まちの情報発信・PR
<b>6 元気づくりプロジェクト事業</b>	<b>600,000</b>	<b>500,000</b>	<b>-100,000</b>	
1 元気づくりプロジェクト事業費	600,000	500,000	-100,000	各種団体等と連携した地域全体の活性化推進事業
<b>7 地域づくり支援事業</b>	<b>3,370,000</b>	<b>2,407,000</b>	<b>-963,000</b>	
1 青年会組織立上げ事業	40,000	20,000	-20,000	20,000円×1町内
2 子育て支援	30,000	10,000	-20,000	10,000円×1町内
3 町内連携による交流事業	120,000	125,000	5,000	①複数町内の交流 2組 ②伝統行事参加受入れ 5町内
4 美しい町並み事業	480,000	343,000	-137,000	①景観形成地区剪定 1町内 ②花と緑の整備 17町内
5 元気づくり事業	2,700,000	1,909,000	-791,000	11町内
<b>8 施設整備事業費</b>	<b>2,700,000</b>	<b>3,045,576</b>	<b>345,576</b>	
1 拠点施設管理運営費	2,100,000	2,372,736	272,736	拠点施設の管理・運営費
2 事業備品等整備事業	600,000	672,840	72,840	事業備品の購入費等
<b>9 積立金</b>	<b>500,000</b>	<b>500,000</b>	<b>0</b>	
<b>10 予備費</b>	<b>200,000</b>	<b>0</b>	<b>-200,000</b>	
<b>合計</b>	<b>12,880,000</b>	<b>11,427,477</b>	<b>-1,452,523</b>	
収入合計		13,108,265		
支出合計		11,427,477		
差し引き		1,680,788		残金は次年度へ繰り越します。

## 積立金台帳

積立金の名称	地域づくり支援事業積立金				
積立の目的	地域づくり支援事業のうち、5年間の中で活用できる「元気づくり事業（補助限度額30万円）」の予算執行残額分を積立するもの ※積立額は毎年変動				
積立開始年月日	平成25年3月29日				
積立終了予定年月日	平成29年3月31日				
保有方法	普通預金（新潟県労働金庫）				
異動年月日	異動事由	増加額	減少額	現在高	備 考
H25. 3. 29	設置	1,900,000	0	1,900,000	
H25. 9. 9	預金利子	136	0	1,900,136	
H26. 2. 15	預金利子	132	0	1,900,268	
H26. 3. 28	H25積立金	568,000	0	2,468,268	
H26. 4. 25	繰出金	0	293,000	2,175,268	
H26. 8. 9	預金利子	165	0	2,175,433	
H26. 9. 12	繰出金	0	105,000	2,070,433	
H26. 9. 22	繰出金	0	300,000	1,770,433	
H26. 10. 9	繰出金	0	184,000	1,586,433	
H26. 10. 22	繰出金	0	20,000	1,566,433	
H26. 10. 24	繰出金	0	140,000	1,426,433	
H26. 12. 12	繰出金	0	300,000	1,126,433	
H26. 12. 14	預金利子	128	0	1,126,561	
H27. 2. 19	繰出金	0	54,000	1,072,561	
H27. 8. 15	預金利子	86	0	1,072,647	
H28. 2. 13	預金利子	90	0	1,072,737	
H28. 3. 31	繰出金	0	535,000	537,737	
H28. 5. 27	繰出金	0	279,000	258,737	
H28. 8. 13	預金利子	11	0	258,748	
H29. 2. 11	預金利子	1	0	258,749	
H29. 3. 31	解約	0	258,749	0	





## 監査報告書


村上地域まちづくり協議会規約第19条の規定に基づき、平成28年度の監査を実施しましたので、その結果を下記のとおり報告いたします。

### 記

- 1 監査実施日 平成29年4月1日(土) 午前10時00分～
- 2 監査実施場所 村上地域コミュニティ空間「土間ん中」
- 3 監査の結果
  - 1) 平成28年度の収支決算は正確なものであり、現金(預金通帳残高)及び積立金(基金台帳)について、関係諸帳簿及び領収書等を照合の結果、適正に処理されており良好であると認めました。
  - 2) 平成28年度の実施事業等について、事業報告書及び関係書類を確認した結果、計画に基づいた実施状況であると認めました。

平成29年4月 1日

監事

稲垣 晴一 

監事

池田 章子 

第2号議案

村上地域まちづくり協議会役員の承認について

村上地域まちづくり協議会規約第6条第2項の規定により、別紙のとおり会長1名、副会長1名を選出しましたので承認を求めます。

平成29年4月8日提出  
村上地域まちづくり協議会  
会長 山口 治雄  
平成29年 月 日議決  
村上地域まちづくり協議会  
総会議長

村上地域まちづくり協議会 役員（案）

（敬称略）

役 職	氏 名	町 名
会 長	とがし みつお 富樫 三男	大 欠
副会長	い べ あつこ 伊部 厚子	山居町二丁目

※任期は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までとする。

第3号議案

第2次村上地域まちづくり計画の策定について

村上地域まちづくり協議会規約第13号第7項第1号の規定により、第2次村上地域まちづくり計画を策定したいので、別紙のとおり承認を求めます。

平成29年4月8日提出  
村上地域まちづくり協議会  
会長  
平成29年 月 日議決  
村上地域まちづくり協議会  
総会議長



# 第2次 村上地域まちづくり計画

(案)

自：2017年度（平成29年度）

至：2021年度（平成33年度）

平成29年3月  
村上地域まちづくり協議会

## 1 はじめに

村上市では、各地域が抱える課題の解消や地域の活性化を目指し、市民と行政が一体となって「市民協働のまちづくり」に取り組んでいます。この具体策のひとつとして、平成23年度末、町内や集落が一定規模にまとまった「地域まちづくり組織」（以下「まちづくり協議会」と表記）が、市内に17組織設立されました。

各まちづくり協議会には、地域の担当として市職員が配置され、地域の皆さんと共に活動を行う人的支援と、地域まちづくり交付金による財政支援を行っています。こうした手厚い支援を受け、各まちづくり協議会では、地域の特色を活かした活動が展開されています。

その中のひとつが「村上地域まちづくり協議会」（以下「協議会」という。）です。村上小学校区、村上南小学校区の計41町内で構成しています。平成24年3月に設立し、まちづくりの方針や取り組み施策を示す「第1次村上地域まちづくり計画」（以下「第1次計画」という。）は概ね5年後の地域のあるべき姿の目標を示すもので、この計画に沿って5年後の将来像を実現するために取り組みを行っています。その目標年次が平成28年度であることから、これまでの活動の成果と課題を精査し、更に5年後の将来像を実現するために「第2次村上地域まちづくり計画」（以下「第2次計画」という。）を策定します。

## 2 地域まちづくり計画について

### （1）地域まちづくり計画の位置付け

地域まちづくり計画は、市の条例（※1）により位置づけられた地域におけるまちづくりの基本方針、地域の将来像、事業等をまとめた計画です。

第1次計画は、協議会が主体となって、地域住民の合意形成を図りながら策定したものであり、第1次村上市総合計画（※2）と一体的に推進する計画として位置付けられていました。

さらに平成29年度からは第2次村上市総合計画（※3）がスタートします。第2次計画では、第1次計画同様一体的に推進する計画として位置付けます。

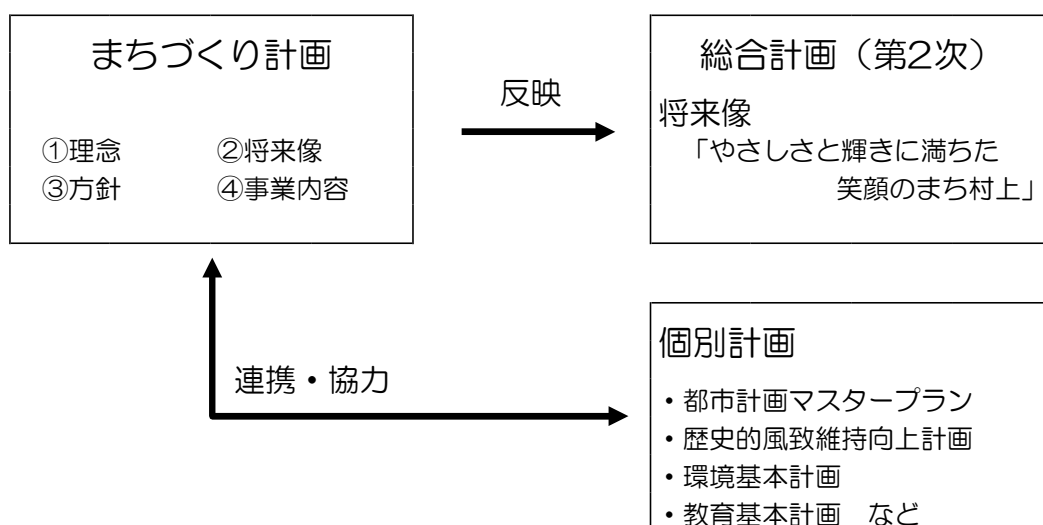
地域まちづくり計画は、地域のまちづくりの指針となる計画で、地域と行政が協働して実施していくための計画です。

また、都市計画マスタープラン、村上市歴史的風致維持向上計画など、他の個別計画とも連携・協力しながら、計画を推進していきます。



- ※1 村上地域まちづくり組織及び地域まちづくり交付金の交付に関する条例  
地域まちづくり組織の設置や、地域まちづくり交付金に関する事項、地域の将来像・方針等を掲載するまちづくり計画に関する事項等について定めています。
- ※2 第1次村上市総合計画  
村上市の将来像を「元気“eまち”村上市」として定め、特に重点的、戦略的に取り組むテーマとして「定住の里づくり」と定めています。その推進する手法として、「市民協働のまちづくり」を推進することとし、地域の特色や活気ある地域づくりと均衡ある発展、加えて、お互いに支え合う優しい元気ある地域分権型社会の形成を目指すことを明記しています。
- ※3 第2次村上市総合計画  
第1次村上市総合計画の「元気“eまち”村上市」を引き継ぎながら、更に市民の幸せが大きく広がるまちを目指して、「やさしさと輝きに満ちた 笑顔のまち村上」をまちの将来像としています。その推進する手法として「市民協働のまちづくり」を引き続き推進することとしています。

■地域まちづくり計画の位置付け



## (2) 計画の対象と構成等

### ①計画の対象

地域まちづくり計画の対象範囲は、村上地域（41 町内）が範囲となります。

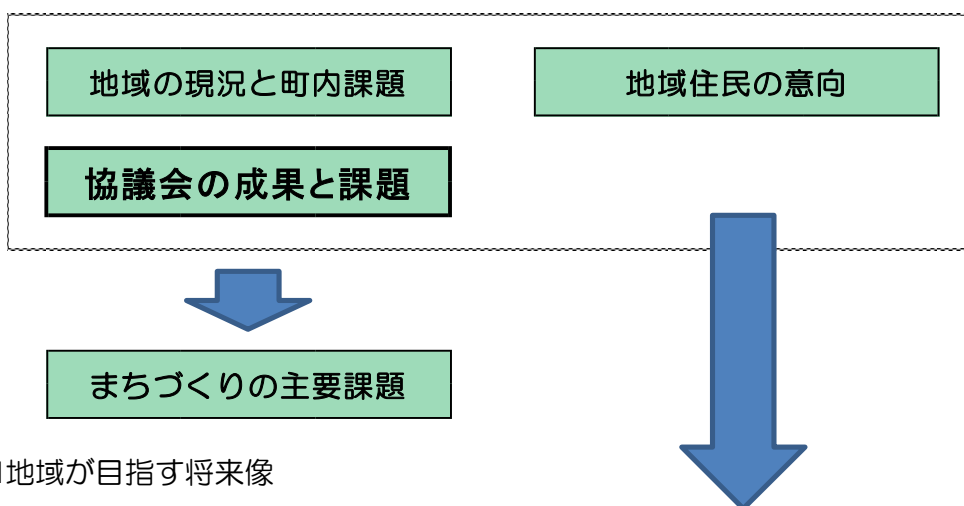
### ②目標年次と取り組み

地域まちづくり計画は、地域まちづくりの方針や今後の取り組み施策を示すものであり、概ね5年後の地域のあるべき姿を目標としています。

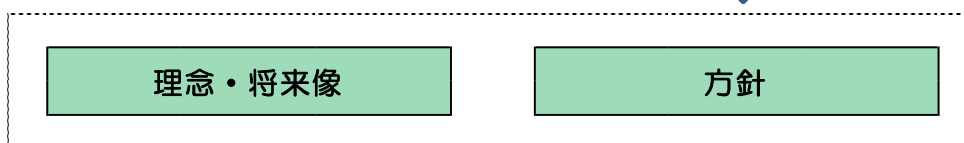
5年後の地域の将来像を実現するために、これまでの取り組み（第1次計画H24～H28）の成果や課題も引き継ぎつつ、これから行っていく取り組みを掲載します。

### ③計画の構成

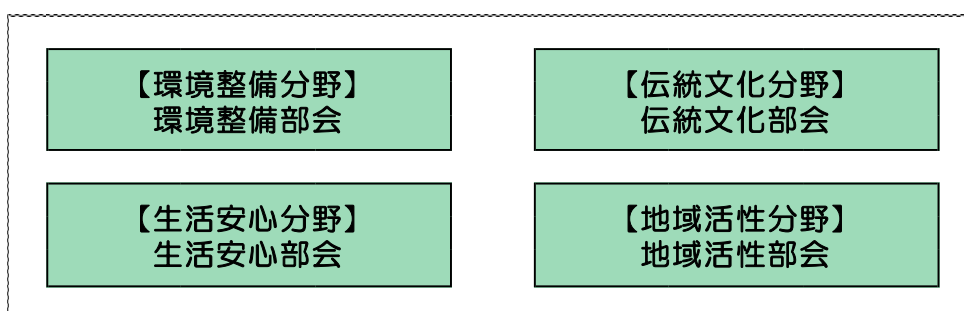
#### ■地域の現況と課題



#### ■地域が目指す将来像



#### ■これから進める主な施策



### 3 地域の現況と課題

#### (1) 地域の現況

##### ①地域の概要

■人口 13,572人 ■世帯 5,642世帯 ■行政区数 41区（平成28.4.1現在）

本地域は、村上市の中心として、行政、病院、小売業、飲食業などが集中しています。周囲は、地域のランドマーク的な山であるお城山（臥牛山）や下渡山、山居山などの里山に囲まれ、北には鮭で知られる三面川が流れています。

江戸時代初期、堀氏による本格的な城郭や城下町の整備が行われ、その名残を今でも残す武家町、町人町に加え、南町や山居町に代表される振興住宅地が周囲を囲むように点在しています。

交通は、村上駅があり、日本海東北自動車道のアクセス道路が整備されています。少子高齢化が進んでおり、地域商店街はシャッターを閉める店舗が目立つようになっています。

##### ②地域の行事やイベント、地域資源

###### (ア) 行事・イベント

新潟県下三大祭の一つに数えられる「村上大祭」が7月に、また七夕祭が8月に開催されます。

また、地域住民の主体の地域活性化イベントとして、3月に「町屋の人形さま巡り」、5月には「春の庭百景めぐり」、9月には「屏風まつり」、10月には「宵の竹灯籠まつり」が開催され、年間を通しての商店街周辺のにぎわいの創出を図っています。

村上城下の各所には寺社や地蔵堂が建立されており、これらにまつわる行事として、立春後の最初の午の日に行われる稲荷様の祭り「初午（ゴリショ）」、7月23日の「地蔵様まつり」があり、子どもたちが主役となって行われています。

###### (イ) 地域資源

市街地の東には、地域のシンボル「お城山」（臥牛山）があり、この山では約40種の野鳥が確認されるなど豊かな自然が残り、その頂周辺の残る村上城の遺構に加え、山麓一帯にかけては往時を偲ばせる武家住宅や町家、寺町が4点セットで残り、城下町時代からからの風情を今に伝えています。国指定文化財として、村上城跡や若林家住宅、浄念寺本堂があります。

山と川に囲まれた恵まれた自然環境、そしてそこから産まれる食材、伝統ある町内行事などが数多く残っています。

平成28年10月に認定された「村上市歴史的風致維持向上計画」に基づき、歴史と伝統文化を活かしたまちづくりが進められようとしています。

### ③地域の人口・世帯

#### 村上地域の人口と世帯

・人口	(平成28年4月1日)	13,572人	(市全体 63,195人)
	(平成23年4月1日)	14,174人	(市全体 67,442人)
	比較(H28-H23)	▲602人	(市全体 ▲4,247人)

#### 年少人口(15歳未満)

	(平成28年4月1日)	1,459人	10.75%	(市全体 10.33%)
	(平成23年4月1日)	1,669人	11.70%	(市全体 11.50%)
	比較(H28-H23)	▲210人	▲0.95%	(市全体▲1.17%)

#### 生産年齢人口(15歳~64歳)

	(平成28年4月1日)	7,427人	54.72%	(市全体 54.10%)
	(平成23年4月1日)	8,276人	58.50%	(市全体 57.60%)
	比較(H28-H23)	▲849人	▲3.78%	(市全体▲3.5%)

#### 高齢者人口(65歳以上)

	(平成28年4月1日)	4,686人	34.53%	(市全体 35.57%)
	(平成23年4月1日)	4,229人	29.80%	(市全体 30.80%)
	比較(H28-H23)	457人	4.73%	(市全体 4.77%)

#### 世帯数

	(平成28年4月1日)	5,642世帯	(市全体 22,982世帯)
	(平成23年4月1日)	5,521世帯	(市全体 22,789世帯)

村上地域の人口は年々減少しており、平成28年では、13,572人で、5年前の平成23年と比較すると4.23%減少しています。年少人口(15歳未満)、生産年齢人口(15歳~64歳)共に減少していますが、高齢者人口(65歳以上)は増加しており、少子・高齢化が著しく進展しています。

世帯数については、平成28年は5,642世帯で、平成23年と比較すると2.20%微増しており、核家族化が進行しています。

## (2) 地域の課題

この地域が抱える課題について、村上市や村上地域まちづくり協議会で行った各種アンケート調査の集約結果による回答の傾向を分析し、地域の課題を整理します。

### ①今後のまちづくりのための「市民アンケート」(平成27年5月 村上市実施)

※対象：18歳以上の村上市民

質問項目	回答の傾向
村上市での住み心地について	<p>ア 村上市に愛着を持っている人が全体の約8割</p> <p>イ 住みやすいと感じている人が全体の約6割</p> <p>ウ 住みにくい理由としては、主に以下の点が挙げられている。</p> <p>「魅力がある働く場が少ない」</p> <p>「買い物に不便である」</p> <p>「老後の生活が不安である」</p> <p>エ 今後、村上市に住み続けたいと考えている人は全体の8割以上</p> <p>オ 市外へ引っ越す理由としては「仕事」が多い</p>
村上市の暮らしについて	<p>ア 満足度が低く、重要度が高いものは「就業・雇用の支援」</p> <p>イ 全体的に行政運営に関する項目の満足度が低い</p>
今後のまちづくりについて	<p>ア この後のまちづくりでは、働く場を増すことや、若者に魅力のあるまちづくり、子育てしやすいまちづくりが求められている</p> <p>イ 安定した雇用の創出には、民間企業の誘致。育成や既存の産業の活性化が重要だと考えられている</p> <p>ウ 市外の人に住んでもらうには、子育て環境の充実や採用・就労の拡大が重要だと考えている</p> <p>エ 他市町村との連携には、広域医療体制の確保や観光振興による交流人口の拡大が重要だと考えられている</p>
行政運営や住民参加について	<p>ア これからのまちづくりには、地域と行政の役割分担や民間活力の活用が求められる</p> <p>イ 検討会等に積極的に参加したいと考えている人は5%に留まり、多くは「アンケートやインターネットで意見を述べたい」や「広報等で情報を知りたい」と考えている</p>

②村上市 高校生まちづくりアンケート（平成27年7月 村上市実施）

※対象：市内高等学校の3年生（村上中等教育学校は6年生）

質問項目	回答の傾向
村上市の魅力について	ア 村上市の魅力として6割以上の高校生が「自然が豊か」を挙げている。 イ 自然以外では、「食べ物がおいしい」「歴史や伝統がある」が挙げられている。
村上市への移住意向について	ア 約半数が市外へ移り住みたいと考えている。 イ 市外に移り住みたい理由としては、主に以下の点が挙げられている。 「進学したい学校がないから」 「村上以外の場所に住んでみたいから」 「買い物をする場所や遊ぶ場所がないから」 ウ 住み続けたい理由としては「住み慣れたところだから」が最も多く6割以上、次いで「家族や友人がいるから」が多い。
村上市に必要なものについて	ア 村上市で暮らしたいと思うには「やりがいがあり、一定の収入が得られる職場」や「満足できる買い物場所や飲食店」「バスや電車などの公共交通機関が便利であること」が求められる。

③地域まちづくり計画見直しに伴うアンケート調査（平成28年12月 協議会実施）

※対象：各町内選出の協議会代議員（歴代含む）

質問項目	回答の傾向
村上地域の暮らし、住みごころについて	ア 回答者の約8割が村上地域での暮らしに満足している。 イ 村上地域での暮らしに満足しているところは、「自然」が7割以上と最も多く、次いで「生活環境」、「祭り、伝統行事」が多い。 ウ 村上地域での暮らしに不満なところは、「道路、交通」や「趣味・娯楽」に対する不満の意見が多く、その他では「若者の就労」、「働く場所がない（又は少ない）」という点も複数挙げられた。 エ 概ね9割以上は今後も村上地域に住み続けたいと思っている。

<p>村上地域について</p>	<p>ア 7割以上が「自然・景色」を村上地域の「魅力」と挙げ、次いで「食べ物」と「祭り」がそれぞれ4割である。</p> <p>イ 村上地域でこれから取り組むべき「課題」については、多岐にわたる回答をいただいた。主なものを以下に挙げる。</p> <p>「自然」、「観光」、「町内行事」、「高齢者対策」、「少子化対策」、「若者」、「空き家」、「人口」 など</p>
<p>村上地域まちづくり協議会の事業について</p>	<p>ア 事業の評価のほとんどが「よかった」または「ふつう」であり、事業を実施した一定の成果は認められていると推測できる。</p> <p>イ 事業を開始してからまだ間もなく、継続しての事業実施が求められている。</p>
<p>「目指すべき将来像」の達成度と今後の重要度</p>	<p>ア 「目指すべき将来像」を実現するため、協議会が発足してからまだ間もなく、将来像の達成のためには、継続して取り組むことが求められている。</p>

## 4 まちづくりの課題

### (1) 少子・高齢化への対応

今後も更に少子・高齢化は、ますます進展していくことが確実です。若者の能力を發揮できる多様な職種と魅力的な職場を増やすことや、子育てや高齢者支援の面でも支え合って安心して暮らせる地域づくりが求められます。少子・高齢化社会を踏まえた上でのまちづくりを引き続き進めていく必要があります。

### (2) 自然・景観の保全と活用

周囲の山々や水辺、まちなかのみどり、お城山や城下町の遺産である旧武家町や町人町。これらの村上地域の豊かで美しい自然環境や景観を誇りに感じ、後世にいつまでも継承していくことが大切です。保全活動や良好な環境の回復、再生を行う創造活動など積極的に取り組むことが必要です。

### (3) 安全・快適な地域の創造

災害時の備えや日々の暮らしにおける支え合いの確立など地域ぐるみの備えが必要です。また、美しい快適な地域づくりのため、清掃や美化活動の推進が必要です。

### (4) まちなかの活性化

空き店舗が目立ち空洞化が進む中心市街地。空き店舗や地域資源の有効活用、地域の人たちに親しまれる地域商店街づくり。計画的な地域イベントの実施などで、にぎわいのあるまちなかの活性化が求められています。

### (5) 文化交流の推進

地域の伝統文化・行事等を次の世代に伝える活動を通じて、地域への愛着と誇りを持てるようにしていくことが大切です。地域住民同士が、つながりを深め互いに支え合い、子どもと大人が共に育つ「郷育のまち・村上」の取り組みを進めることが必要です。

### (6) 市民と行政の協働のまちづくり

まちづくりの目的や課題を市民と行政が共有し、地域住民、企業、各種団体等が適切な役割分担のもと、相互に連携する協働のまちづくりが必要です。



## 5 協議会の活動の成果と課題

村上地域では平成24年3月に協議会が設立され、地域の目指すべき目標や解決すべき課題を住民の皆さんと共有しながら、市民協働のままちづくりに取り組んできました。これまで協議会で取り組んできた活動の成果や課題を整理します。

### ①活動の成果

#### 【環境整備分野】

- 植栽等整備事業をさまざまな団体等と連携して活動を行うことができ、活動に係わる人や団体が増えてきている。
- 花一輪挿し運動は、地域とのつながりを大切に、協力者を少しずつ増やしなが、皆でできるという取り組みが地域住民だけでなく観光客へのおもてなしにもつながり、地域の運動の定着が見られる。
- 幹線道路の街路樹の落ち葉対策や植栽活動を沿線住民、行政と協働で事業を進めることにより、地域の課題解決が図られている。
- 自然を活かした体験イベントを開催し、身近な里山を知ってもらうきっかけになった。
- 落ち葉の清掃活動を実施している町内や施設に堆肥化木枠を設置し、循環型社会の形成が図られている。

#### 【伝統文化分野】

- 村上の伝統文化を発信するイベントを開催し、城下町の仕組みや生活の名残、伝統に興味を持ち、理解を深めることができている。
- 郷土学習冊子を発行し、村上地区の小中学校、高校、図書館に寄贈すると共に一般にも頒布し、郷土の歴史を訪ねる資料、郷土学習の参考資料として広く活用されている。
- 地域で村上大祭を支え、継承していく仕組みとして「お祭り体験講座」が開催され、村上大祭の乗り子の発掘と育成及び伝統を継承していく仕組みづくりが図られている。

#### 【生活安心分野】

- 町内活動や協議会活動の紹介や展示を行い、町内活動の活性化やきっかけづくりが図られた。
- 防災講演会の開催や防災啓発活動を実施し、地域でこれまでの防災対策を見直すよい機会となった。
- あいさつ運動の促進につながるよう、キャラクターを活かした缶バッジ、反射マスコットを制作し、あいさつ運動の定着化が図られている。
- 学校区を越えた児童、PTA、地域住民などが交流する地域交流行事を開催し、まちづくりの認識共有を図ることができている。

### 【地域活性分野】

- 地域資源であるお地蔵様を活かしたイベントを開催し、地域教育の場という大切な生活風景の掘り起こしと、地域商店街のにぎわい事業の両立が図られている。
- 鮭飾りを製作し、「鮭のまち村上」をPRすることができている。
- SNS を活用し、随時まちの情報発信が行われている。

### 【組織体制】

- 区長会と連携でき、協力体制が強固なものになっている。

### 【地域づくり支援事業】

- 町内の課題解決や活動の充実が図られている。

## ②活動の課題

- 市民協働のまちづくり（協議会を含む。）が住民に周知されていない。（住民に関心がない。）
- 活動への参画が一部の住民に留まっているため、各世代の参画と世代間交流により交流の輪を広げることが求められている。
- 女性や若者の参画が少ない。
- 少子高齢化対策、若者や子育て世代が安心して暮らせる施策を望む声が多い。
- 部会を超えて、複数部会で取り組む課題、協議会全体で取り組む事業の実施が求められている。
- 他の地域まちづくり協議会とのつながり、連携が求められている。

## 6 地域が目指す将来像

ここでは、「地域の現況と課題」、「まちづくりの課題」、「協議会の活動の成果と課題」を踏まえ、第2次計画に反映させることで、これまで以上に、地域を目指すべき目標や解決すべき課題に地域みなさんと共有しながら市民協働のまちづくりに取り組むこととし、まちづくりの理念と将来像を次のように設定し、将来像を実現を目指します。

### (1) まちづくりの理念

城下町村上の個性と支え合いが暮らしの中にあり、次世代も安心して住み続けられる環境のあるまちをつくる。

**※将来像の原型として掲げる「まちづくりの理念」は、第1次まちづくり計画で掲げたものを踏襲します。**

### (2) 目指すべき将来像

- ①城下町の町並み、景観を活かし、緑と花の潤いのあるまちになっている。
- ②自然環境を守り、体感できるまちになっている。
- ③伝統文化を守り、伝え、活かすまちになっている。
- ④町内連携の活動や、地域が一体となった祭行事のあるまちになっている。
- ⑤日常にあいさつがあり、積極的な地域参画と地域で子どもを育むまちになっている。
- ⑥共助、共援の活動が広がり、高齢者、障がい者にやさしいまちになっている。
- ⑦空き家の活用や地域商店街等が拠点となり、若者の能力を活かせる雇用が増えることで、にぎわいやふれあい、交流のあるまちになっている。
- ⑧村上の個性を大きくPRすることで観光客が増えているまちになっている。

### (3) 将来像を実現するための方針

- ①美しい町並み景観と豊かな自然環境を守る取り組みを進めます。
- ②城下町村上の伝統文化を継承する取り組みを進めます。
- ③地域で人を育み、日常的なコミュニティを活性化させる取り組みを進めます。
- ④高齢者、障がい者を地域で見守り、支えあう取り組みを進めます。
- ⑤地域の魅力を活かし、若者が活躍できる取り組みを進めます。
- ⑥住民が一体となったまちづくりで、観光振興を推進する取り組みを進めます。

## **(4) 事業構成**

### **①地域全体の活性化事業** (地域の活性化・元気づくりの事業)

【部会単位】ア) 環境整備 イ) 伝統文化 ウ) 生活安心 エ) 地域活性

### **②町内の活動支援**

【補助制度】配分ではなく、理念・将来像を実現するための活動支援を行う。

## 7 これから進める主な施策

### (1) 環境整備分野 [環境整備部会]

■方針 美しい町並み景観と豊かな自然環境を守る取り組みを進めます。

番号	方策	事業	評価項目
①	緑と花のある活動の推進	地域の花ロードの検討・整備	緑と花の整備状況
		道路の植栽帯の美化、維持管理の推進	美化、維持管理の推進状況
②	景観・町内美化活動の表彰	景観・町内美化活動の表彰の実施	表彰の実施状況
③	町並み景観形成を促す仕組み、ルールづくり	景観計画、歴史的風致維持向上計画との連携事業の検討と整備の推進	景観の保全、活かし方、整備支援等の整備状況
④	気軽に自然と親しめる空間の保護保全	自然と親しめる空間の保護保全	自然を体感できる空間の保護保全状況
⑤	豊かな自然環境を活かした体験プログラムの開発	自然を活かした体験イベントの開催	自然を体感できるプログラムの開発や事業の実施状況
⑥	市民主体のエコプロジェクトの推進	環境に意識した市民プロジェクトの展開	地球環境を守る活動の実施状況

■関連将来像

「城下町の町並み、景観を活かし、緑と花の潤いのあるまちになっている」

「自然環境を守り、体感できるまちになっている」

■施策の取り組み期間

事業	重点	年度					備考
		29	30	31	32	33	
① 地域の花ロードの検討・整備	◎	●	●	●	●	●	
	○	●	●	●	●	●	
② 景観・町内美化活動の表彰		●	●	●	●	●	
③ 景観計画、歴史的風致維持向上計画との連携事業の検討と整備の推進	○	●	●	●	●	●	
④ 自然と親しめる空間の保護保全		●	●	●	●	●	
⑤ 自然を活かした体験イベントの開催		●	●	●	●	●	
⑥ 環境に意識した市民プロジェクトの展開	○	●	●	●	●	●	

## (2) 伝統文化分野 [伝統文化部会]

■方針 城下町村上の伝統文化を継承する取り組みを進めます。

番号	方策	事業	評価項目
①	伝統文化を次世代に継承する人材の育成	地域の伝統文化の学習会の開催	伝統文化を伝える事業の実施状況
②	村上の伝統文化を地域内外に発信・PRするイベントの開催	村上の伝統文化を発信するイベントの開催	伝統文化を活かす活動の実施状況
③	伝統文化の資料作成	地域の伝統文化の調査・研究	伝統文化を伝える活動の実施状況
		小学生向けの郷土学習冊子の発行	
④	地域で村上大祭を支え、継承していく仕組みの整備	地域住民が村上大祭に参加できる仕組みの検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が一体となった祭行事の実施状況</li> <li>・村上大祭に参加できる仕組み、更に魅力を高める取組み、屋台を守る仕組みの整備状況</li> </ul>

### ■関連将来像

「伝統文化を守り、伝え、活かすまちになっている」

「町内連携の活動や、地域が一体となった祭行事のあるまちになっている」

### ■施策の取組み期間

事業	重点	年度					備考
		29	30	31	32	33	
① 地域の伝統文化の学習会の開催			●		●		
② 村上の伝統文化を発信するイベントの開催	○	●	●	●	●	●	
③ 地域の伝統文化の調査・研究		●	●	●	●		
						●	
④ 地域住民が村上大祭に参加できる仕組みの検討	◎	●	●	●	●	●	

### (3) 生活安心分野 [生活安心部会]

- 方針 地域で人を育み、日常的なコミュニティを活性化させる取り組みを進めます。  
高齢者、障がい者を地域で見守り、支えあう取り組みを進めます。

番号	方策	事業	評価項目
①	町内同士の連携を促す場の仕組みの整備	町内自主防災活動の研究会 (情報交換)	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内連携の活動の実施状況</li> <li>町内単位で参加できる地域行事の実施時状況</li> </ul>
②	地域ぐるみで「子ども」「人」を育むための環境と仕組みの整備	子ども育成団体との連携事業 (あいさつ、体験活動)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常のあいさつの状況</li> <li>地域で子どもを育む活動の実施状況</li> </ul>
③	町内コミュニティを活性化させるための環境・拠点の整備	地域交流行事の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの人が参加できる地域行事や、つどえる拠点の整備状況</li> </ul>

■関連将来像

- 「日常にあいさつがあり、積極的な地域参画と地域で子どもを育むまちになっている」  
「町内連携の活動や、地域が一体となった祭行事のあるまちになっている」  
「共助、共援の活動が広がり、高齢者、障がい者にやさしいまちになっている。」

■施策の取り組み期間

事業	重点	年度					備考
		29	30	31	32	33	
① 町内自主防災活動の研修会(情報交換)		●		●		●	
② 子ども育成団体との連携事業(あいさつ、体験活動)	◎	●	●	●	●	●	
③ 地域交流行事の開催	○	●	●	●	●	●	

#### (4) 地域活性化分野 [地域活性部会]

- 方針 住民が主体となったまちづくりで、観光振興を推進する取り組みを進めます。  
地域の魅力を活かし、若者が活躍できる取り組みを進めます。

番号	方策	事業	評価項目
①	新たな観光・交流プログラムの開発・実施	村上オリジナルサービス・販売の支援	観光客に向けての受け入れ態勢（サービス、商品など）の整備状況
②	空き家や地域商店街を拠点としたにぎわい事業の実施	地域商店街を会場としたにぎわいイベントの開催	空き家や地域商店街を拠点としたにぎわい事業の実施状況
③	交流人口を増やすための積極的情報発信	まちの情報発信PR	まちの情報を発信、PRの実施状況

■関連将来像

「空き家の活用や地域商店街等が拠点となり、若者の能力を活かせる雇用を増えることで、にぎわいやふれあい、交流のあるまちになっている。」

「村上の個性を大きくPRすることで観光客が増えているまちになっている」

■施策の取り組み期間

事業	重点	年度					備考
		29	30	31	32	33	
① 村上オリジナルサービス・販売の支援	◎	●	●	●	●	●	
② 地域商店街を会場とした賑わいイベントの開催	○	●	●	●	●	●	
③ まちの情報発信PR		●	●	●	●	●	

#### (5) 元気づくりの事業 [元気づくりプロジェクト事業]

- ・各種団体等と連携した地域全体の活性化推進事業
- ・村上地域まちづくり協議会でしかできない夢を実現する事業（プロジェクトチームや実行委員会を組織し、単年度でなく、複数年で継続して実施できるものとする）



## 8 まちづくりの推進に向けて

### (1) 役割分担と地域協働

地域のまちづくりを実践していくには、地域住民、各種団体等が個々に取り組んでいくものと、相互に連携を図りながら取り組んでいくものなどがあります。

そのため、普段からのつきあいを大切にし、地域の課題解決のため互いにまちづくりへの意識の共有を図りながら、協働のもとに快適に暮らすすいまちを目指していきます。

また、課題解決のためには、複数の専門部会により共同で取り組むことや、他のまちづくり協議会と連携しながら取り組むことも必要です。

### (2) 計画の見直しについて

「地域まちづくり計画」は、地域を取り巻く状況の変化に適切に対応するために、2年ごとの見直し検討を行い、常に、時代の潮流や、地域状況の変化等に対応した計画作りを目指します。

見直しの内容としては、取組みの施策である「7 これから進める主な施策」の見直し検討を行います。

また、人口や産業構造、行財政など社会経済情勢の大きな変化が見られた場合等には、「6 地域が目指す将来像」を見直します。

第4号議案

村上地域まちづくり協議会地域づくり支援事業補助金交付要綱の  
一部改正（案）について

村上地域まちづくり協議会地域づくり支援事業補助金交付要綱について、一  
部改正したいので、別紙のとおり承認を求めます。

平成29年4月8日提出  
村上地域まちづくり協議会  
会長

平成29年 月 日議決  
村上地域まちづくり協議会  
総会議長

別表(第2条、第3条関係)

対象事業	事業内容	対象経費と要件	補助金の 限度額
1 新しい組織立上げ事業	町内又は複数町内で行う町内事業活性化や世代間交流に向けた新たな組織の設置	設置活動費。組織の人数要件は5人以上とする。1町内1組織に限る。	初年度 3万円 2年目以降 1万円
2 子育て支援事業	町内又は複数町内で行う子どもの居場所づくり事業	活動費。子どもの年齢は小学6年生以下とし、活動回数は、年間6回以上とする。1町内1事業に限る。	2万円
3 伝統行事支援事業	伝統行事の受け入れ事業	活動整備費。参加受入は中学生以下1人以上を含むものとする。1町内2行事に限る。	1行事1万円
4 美しい町並み事業	環境整備事業	植栽や清掃などに係る活動整備費。	3万円
5 元気づくり事業	町内の課題解決や活動の充実又は活性化につながる事業。	活動整備費。集会施設整備に係る経費は除く。平成33年度まで1町内3事業に限る。	30万円

付記

- 1 食糧費(飲食代)及び他の助成対象経費は、すべての対象事業において補助対象外経費とする。
- 2 補助事業は、補助金完結ではなく、地域住民が活動主体の全部又は一部を担うものとする。
- 3 複数町内で連携する場合は、町内ごとに補助するのではなく、事業に対して補助する。
- 4 同一年度における1町内の補助金限度額は、設定しない。
- 5 補助対象事業費及び補助金額の千円未満の端数については、これを切り捨てる。
- 6 事業の運営等の一切は、主催者が行うものとする。
- 7 村上大祭及び七夕祭りに係る経費については、地域が一体になった祭行事を目指すものとし、屋台の修繕費や経常的な運営費を除く。
- 8 補助期間は平成29年度から平成33年度までの5年間とする。

附 則

この要綱は、平成29年4月8日から施行する。

村上地域まちづくり協議会地域づくり支援事業補助金交付要綱新旧対照表

改正後

別表(第2条、第3条関係)

対象事業	事業内容	対象経費と要件	補助金の 限度額
1 新しい組織立上げ事業	町内又は複数町内で行う町内事業活性化や世代間交流に向けた新たな組織の設置	設置活動費。組織の人数要件は5人以上とする。1町内1組織に限る。	初年度 3万円 2年目以降 1万円
2 子育て支援事業	町内又は複数町内で行う子どもの居場所づくり事業	活動費。子どもの年齢は小学6年生以下とし、活動回数は、年間 <u>6回以上</u> とする。1町内1事業に限る。	2万円
3 伝統行事支援事業	伝統行事の参加受入れ事業	活動整備費。参加受入は中学生以下1人以上を含むものとする。1町内2行事に限る。	1行事1万円
4 美しい町並み事業	環境美化整備事業	植栽や清掃などに係る活動整備費。	3万円
5 元気づくり事業	町内の課題解決や活動の充実又は活性化につながる事業。	活動整備費。集会施設整備に係る経費は除く。1町内3事業に限る。	30万円

付記

- 1 食糧費(飲食代)及び他の助成対象費は、すべての対象事業において補助対象外経費とする。
- 2 補助事業は、補助金完結ではなく、地域住民が活動主体の全部又は一部を担うものとする。
- 3 複数町内で連携する場合は、町内ごとに補助するのではなく、事業に対して補助する。
- 4 同一年度における1町内の補助金限度額は、設置しない。
- 5 補助対象事業費及び補助金額の千円未満の端数については、これを切り捨てる。
- 6 事業の運営等の一切は、主催者が行うものとする。
- 7 村上大祭及び七夕祭りに関する経費については、地域が一体になった祭行事を目指すものとし、屋台の修繕費や経常的な運営費を除く。
- 8 補助期間は、平成29年度から平成33年度までの5年間とする。

## 改正前

別表(第2条、第3条関係)

対象事業	事業内容	対象経費と要件	補助期間	補助金の限度額
1 青年会組織の立上げ事業	町内又は複数町内で行う青年会組織の設置	設置活動費。青年会の年齢は50歳以下とし、組織の人数要件は5人以上とする。1町内1組織に限る。	2年間	2万円
2 子育て支援事業	町内又は複数町内で行う子どもの居場所づくり事業	活動費。子どもの年齢は小学6年生以下とし、活動回数は、年間8回以上とする。1町内1事業に限る。	—	1万円
3 町内連携による交流事業	①複数町内で実施する交流事業	活動費。1事業に限る。	2年間	5万円
	②伝統行事の参加受入れ事業	活動整備費。参加受入は中学生以下1人以上を含むものとする。1町内1行事に限る。	—	5千円
4 美しい町並み事業	①景観形成地区の生垣剪定支援事業	活動費。高齢化や空き家などで所有者が整備困難な場合に限る。	—	2万円
	②花と緑の整備事業	活動整備費。空き缶などのごみ拾いに係る経費は除く。	—	2万円
5 元気づくり事業	町内の課題解決や活動の充実又は活性化につながる事業。	活動整備費。集会施設整備に係る経費は除く。平成28年度まで1町内3事業に限る。	—	30万円

付記

- 1 食糧費(飲食代)及び他の助成対象費は、すべての対象事業において補助対象外経費とする。
- 2 補助事業は、補助金完結ではなく、地域住民が活動主体の全部又は一部を担うものとする。
- 3 複数町内で連携する場合は、町内ごとに補助するのではなく、事業に対して補助する。
- 4 同一年度における1町内の補助金限度額は、設置しない。
- 5 補助対象事業費及び補助金額の千円未満の端数については、これを切り捨てる。
- 6 事業の運営等の一切は、主催者が行うものとする。
- 7 村上大祭及び七夕祭りに関する経費については、地域が一体になった祭行事を目指すものとし、屋台の修繕費や経常的な運営費を除く。



第5号議案

平成29年度事業計画及び収支予算（案）について

平成29年度事業計画及び収支予算について、別紙のとおり承認を求めます。

平成29年4月8日提出  
村上地域まちづくり協議会  
会長

平成29年 月 日議決  
村上地域まちづくり協議会  
総会議長

## 平成29年度 村上地域まちづくり協議会 事業計画書（案）

### （１）総会

事業・活動名	内容等	実施時期
1 通常総会	・事業報告、決算報告、第2次まちづくり計画、事業計画、予算ほか審議	4月8日（土）

### （２）役員会等

事業・活動名	内容等	実施時期
1 役員会	総会に付議する事項及び本会の運営に関する事項を審議	年5回程度
2 専門部会	事業実施に向けた企画・立案及び運営のための会議	必要の都度
3 三役・部会長会議	各部会の事業連携等について	年3回程度
4 学習会・交流会	地域の将来像の実現に向けた学習会、役員・専門部会員相互の交流会を開催	必要の都度
5 その他	各種会議等への出席	通年

### （３）各専門部会の事業

#### 【環境整備部会】

方策①：緑と花のある活動の推進

事業	地域の花ロードの検討・整備	
評価項目	緑と花の整備状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
植栽事業	・駅前プランター整備	4月、12月
	・村上南小学校東側法面の植栽活動	5月
	・春の市役所前花壇整備	6月
	・秋の市役所前花壇整備	10月～3月
	・園芸教室の開催（堆肥づくり講座）	未定
生垣・庭木のお手入れ講座	・春の剪定講座	6月
	・冬囲い作成講座	11月
花一輪挿し運動	・秋の運動（竹伐採、花器作製、花配布）	8月～10月
	・春の運動（花器作製、花配布）	2月～3月
事業	道路の植栽帯の美化、維持管理の推進	
評価項目	美化、維持管理の進捗状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
道路植栽帯の植栽・除草活動	・市道等沿線植栽帯の植栽・除草活動	通年

方策②：景観・町内美化活動の表彰

事業	景観・町内美化活動の表彰	
評価項目	表彰の実施状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
景観・町内美化活動の表彰	・景観・町内美化活動の表彰を実施	未定



方策③:町並み景観形成を促す仕組み・ルールづくり

事業	景観計画、歴史的風致維持向上計画との連携事業の検討と協力	
評価項目	計画保全、活かし方、整備支援等の整備状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
環境美化・景観向上の事業の検討・試験実施	・景観法・景観計画の、歴史的風致維持向上計画についての勉強会	通年

方策④:気軽に自然と親しめる空間の保護保全

事業	自然と親しめる空間の保護保全の検討、整備の推進	
事業評価	自然を体感できる空間の保護保全状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
地域の自然の調査・検討	・地域の自然の調査	通年

方策⑤:豊かな自然環境を活かした体験プログラムの開発

事業	自然を活かした体験イベントの開催	
評価項目	自然を体感できるプログラムの開発や事業の実施状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
自然を活かした体験イベントの開催	・さんきょ山 里山ハイキング	5月又は10月

方策⑥:市民主体のエコプロジェクトの推進

事業	環境に意識した市民プロジェクトの展開	
評価項目	地域環境を守る活動の実施状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
落ち葉等の堆肥化事業	・落ち葉堆肥化木枠の設置、補修	通年

【伝統文化部会】

方策①:村上の伝統文化を地域内外に発信・PRするイベントの開催

事業	村上の伝統文化を発信するイベントの開催	
事業評価	伝統文化を活かす活動の実施状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
村上の伝統文化を発信するイベントの開催	・城下町探検ウォーク	10月又は11月
	・城下町村上探検ガイドの発行	10月又は11月

方策②:伝統文化の資料作成

事業	地域の伝統文化の調査・研究	
事業評価	伝統文化を伝える活動の実施状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
地域の伝統文化の調査・研究	・地域の伝統文化の調査	通年

方策③:地域で村上大祭を支え、継承していく仕組みの整備

事業	地域住民が村上大祭に参加できる仕組みの検討	
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が一体となった祭行事の実施状況</li> <li>・村上大祭に参加できる仕組み、更に魅力を高める取組み、屋台を守る仕組みの整備状況</li> </ul>	
事業・活動名	内容等	実施時期
お祭り体験講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お囃子演奏体験</li> <li>・トキ屋台乗り子・曳き廻し体験</li> </ul>	3月

【生活安心部会】

方策①:町内同士の連携を促す場と仕組みの整備

事業	町内自主防災活動の研修会(情報交換)	
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内連携の活動の実施状況</li> <li>・町内単位で参加できる地域行事の実施状況</li> </ul>	
事業・活動名	内容等	実施時期
防災意識啓発の検討	・防災意識啓発の検討	通年

方策②:地域ぐるみで「子ども」「人」を育むための環境と仕組みの整備

事業	子ども育成団体との連携事業の検討(あいさつ、体験活動)	
事業評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常のあいさつの状況</li> <li>・地域で子どもを育む活動の実施状況</li> </ul>	
事業・活動名	内容等	実施時期
あいさつ運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ運動キャラクターを活かした事業</li> <li>・学校や育成団体と連携強化</li> </ul>	通年

※他部会との共催も検討

方策③:町内コミュニティを活性化させるための環境・拠点の整備

事業	地域交流事業の開催	
事業評価	・多くの人が参加できる地域行事や、つどえる拠点の整備状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
小学校 PTA や育成団体との共催事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室等のペンキ塗り活動支援</li> <li>・小学校区を超えた交流イベントなどの活動支援</li> </ul>	通年

※他部会との共催も検討

【地域活性部会】

方策①:新たな観光・交流プログラムの開発・実施

事業	村上オリジナルサービス・販売の支援	
事業評価	観光客向けの受け入れ態勢(サービス、商品など)の整備状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
村上オリジナルサービス・販売の支援検討・実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商品開発の具体的手法を検討</li> <li>・関係者との調整</li> </ul>	通年

方策②:新たな観光・交流プログラムの開発

事業	地域商店街を会場としたにぎわいイベントの開催	
事業評価	空き家や地域商店街を拠点とした、にぎわい事業の実施状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
商店街を会場としたにぎわいイベントの開催	・お地蔵様関連イベントの実施	7月

方策③:交流人口を増やすための積極的な情報発信

事業	まちの情報発信・PR	
事業評価	まちの情報を発信、PRの実施状況	
事業・活動名	内容等	実施時期
イベント等の広報誌の発行	・イベント等の広報誌の発行 ・拠点施設等を活用した情報発信・PR ・村上地域まちづくり協議会フェイスブックの運営	通年
鮭のまち 村上 PR 活動	・鮭のまち 村上(鮭文化)の情報発信、PR	通年

(4) まちづくり通信

事業・活動名	内容等	実施時期
1 まちづくり通信	事業の告知情報を発信	通年
2 まちづくり通信 特別号	実施した活動をPR カラー印刷8ページ程度	年2回程度

(5) 元気づくりプロジェクト事業

- ・地域の団体との連携を視野に入れた、地域全体の元気づくりと活性化の推進(協議会全体事業)
- ・協議会が主体となり、地域の団体との情報交換、交流や結び付きを深める事業
- ・協議会でしかできない夢を実現する事業(単年度でなく複数年で継続して実施できるもの)

(6) 地域づくり支援事業

村上地域まちづくり協議会 地域づくり支援事業補助金交付要綱により支援

事業・活動名	内容等	予定数
1 新しい組織立上げ事業	町内又は複数町内で行う町内事業活性化や世代間交流に向けた新たな組織の設置	5町内
2 子育て支援事業	町内又は複数町内で行う子どもの居場所づくり事業	2町内
3 伝統行事支援事業	伝統行事の受け入れ事業	5町内
4 美しい町並み事業	環境整備事業	16町内
5 元気づくり事業	町内の課題解決や活動の充実、地域の活性化につながる事業	5町内

(7) 施設整備等事業

事業・活動名	内容等	実施時期
1 拠点施設の管理運営	協議会の拠点施設 コミュニティ空間「土間 <sup>どま</sup> ん <sup>なか</sup> 」を運営し、団体、商店、自治会や住民が協力して、まちづくり活動の活性化を推進する。	通年
2 事業備品等整備事業	事業備品購入費ほか	通年

平成29年度 村上地域まちづくり協議会 収支予算書(案)

【収入の部】

(単位:円)

区分	区 分	本年度	前年度	比較増減	内 訳
1	交付金	10,895,000	10,870,000	25,000	村上市
2	補助金	0	0	0	
3	助成金	50,000	50,000	0	道路環境保全活動等促進助成金(環境整備費で支出)
4	繰越金	1,680,788	1,430,787	250,001	
5	繰入金	500,000	500,000	0	車両購入積立金
6	雑収入	34,212	29,213	4,999	事業参加費、預金利子他
	合 計	13,160,000	12,880,000	280,000	

【支出の部】

(単位:円)

区分	事 業	本年度	前年度	比較増減	内 訳
1	組織管理費	1,890,000	1,910,000	-20,000	
1	報償費	620,000	620,000	0	役員等報償金
2	費用弁償費	10,000	10,000	0	旅費
3	事業費	120,000	150,000	-30,000	事業報告会等会場借用料
4	会議費	10,000	10,000	0	茶葉等購入代
5	備品購入費	50,000	50,000	0	事務用備品購入費
6	広報費	600,000	650,000	-50,000	紙代、カラー印刷代ほか
7	事務費	400,000	400,000	0	保険料、消耗品、手数料ほか
8	渉外費	80,000	20,000	60,000	協議会対外的経費
2	環境整備費 (環境整備部会)	900,000	900,000	0	
1	地域の花ロードの検討整備	550,000	550,000	0	みどりのつながり作り事業
2	景観・町内美化活動の表彰制度の検討	20,000	10,000	10,000	表彰制度の検討
3	景観計画との連携事業の検討	20,000	20,000	0	勉強会ほか
4	自然と親しめる空間の整備個所の検討	10,000	20,000	-10,000	調査活動 ほか
5	自然を活かした体験イベントの開催	200,000	200,000	0	さんきょ山 里山ハイキング
6	環境に意識した市民プロジェクトの展開	100,000	100,000	0	落ち葉堆肥化木枠設置ほか

<b>3 伝統文化費（伝統文化部会）</b>	<b>800,000</b>	<b>900,000</b>	<b>-100,000</b>	
1 地域の伝統文化の学習会の開催	0	100,000	-100,000	講演会開催費
2 村上の伝統文化を発信するイベントの開催	400,000	300,000	100,000	城下町探検ウォークほか
3 小学生向けの郷土学習冊子の発行	0	200,000	-200,000	城下町村上探検ガイド作成費
4 地域の伝統文化の調査・研究	100,000	0	100,000	地域の伝統文化の調査
5 地域住民が村上大祭に参加できる仕組みの検討	300,000	300,000	0	お祭り体験講座
<b>4 生活安心費（生活安心部会）</b>	<b>800,000</b>	<b>900,000</b>	<b>-100,000</b>	
1 町内活動の展示紹介	0	100,000	-100,000	町内活動促進事業
2 自主防災活動の研修会	100,000	200,000	-100,000	自主防災啓発事業
3 子ども育成団体との連携事業	400,000	300,000	100,000	あいさつ運動促進事業、地域団体との連携事業
4 地域交流行事の開催	300,000	300,000	0	交流行事開催費
<b>5 地域活性化費（地域活性化部会）</b>	<b>800,000</b>	<b>900,000</b>	<b>-100,000</b>	
1 村上オリジナルサービス・販売の支援	100,000	100,000	0	具体的手法検討、関係者と調整
2 地域商店街を会場とした賑わいイベントの開催	500,000	550,000	-50,000	イベント開催費
3 イベント等の広報紙の発行	200,000	250,000	-50,000	まちの情報発信・PR
<b>6 元気づくりプロジェクト事業費</b>	<b>1,500,000</b>	<b>600,000</b>	<b>900,000</b>	
1 元気づくりプロジェクト事業	1,500,000	600,000	900,000	各種団体等と連携した地域全体の活性化推進事業
<b>7 地域づくり支援事業費</b>	<b>2,220,000</b>	<b>3,370,000</b>	<b>-1,150,000</b>	
1 新しい組織立上げ事業	150,000	40,000	110,000	30,000円×5町内
2 子育て支援事業	40,000	30,000	10,000	20,000円×2町内
3 伝統行事支援事業	50,000	120,000	-70,000	10,000円×5町内
4 美しい町並み事業	480,000	480,000	0	30,000円×16町内
5 元気づくり事業	1,500,000	2,700,000	-1,200,000	300,000円×5町内
<b>8 施設整備等事業費</b>	<b>4,200,000</b>	<b>2,700,000</b>	<b>1,500,000</b>	
1 拠点施設管理運営費	2,300,000	2,100,000	200,000	拠点施設の管理・運営費
2 事業備品等整備事業	1,900,000	600,000	1,300,000	車両、事業備品の購入費等
<b>9 積立金</b>	<b>0</b>	<b>500,000</b>	<b>-500,000</b>	
積立金	0	500,000	-500,000	車両購入積立金
<b>10 予備費</b>	<b>50,000</b>	<b>200,000</b>	<b>-150,000</b>	
<b>合計</b>	<b>13,160,000</b>	<b>12,880,000</b>	<b>280,000</b>	

収支差引き残高 0円  
※会長は、予算の範囲内で区分・事業間の流用ができるものとする。

